

緑ヶ丘中学校便所改修工事

普通教室棟 3階、2階、1階女子便所

- ・和風便器から洋風便器へ改修
- ・トイレブース改修

緑ヶ丘中学校便所改修工事

目次

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	改修工事特記仕様書(1)	A-21		E-01		M-01	機械設備特記仕様書
A-02	改修工事特記仕様書(2)	A-22		E-02		M-02	普通教室棟 1階便所 給排水衛生設備平面図
A-03	改修工事特記仕様書(3)	A-23		E-03		M-03	普通教室棟 2階便所 給排水衛生設備平面図
A-04	改修工事特記仕様書(4)	A-24				M-04	普通教室棟 3階便所 給排水衛生設備平面図
A-05	改修工事特記仕様書(5)	A-25				M-05	
A-06	配置図	A-26				M-06	
A-07	普通教室棟 1階平面図	A-27				M-07	
A-08	普通教室棟 2階平面図	A-28				M-08	
A-09	普通教室棟 3階平面図	A-29				M-09	
A-10	普通教室棟 1階便所 平面詳細図	A-30				M-10	
A-11	普通教室棟 2階便所 平面詳細図	A-31					
A-12	普通教室棟 3階便所 平面詳細図	A-32					
A-13	普通教室棟 1・2階便所天井伏	A-33					
A-14	建具表						
A-15							
A-16							
A-17							
A-18							
A-19							
A-20							

改修工事特記仕様書（改修）

- I. 工事名称 緑ヶ丘中学校便所改修工事
 II. 工事概要
 1 工事場所 三重県伊賀市緑ヶ丘本町 地内
 2 敷地面積
 3 工事内容
 棟名称 普通教室棟
 構造 改修工事のため適用しない
 建築面積
 延べ面積 改修工事のため適用しない
 工事項目 緑ヶ丘中学校便所改修工事（建築工事、機械設備工事）
- III. 建築改修工事仕様
 1 共通仕様
 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、「三重県公共工事共通仕様書」及び「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（以下「改標仕」という。）による。
 2 特記仕様
 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。
 (3) 項目欄に記載の（ ）内表示番号は改標仕の該当項目等を示す。

章	項目	特記事項																					
一 般 共 通 事 項	① 適用基準等	① 公共建築工事標準仕様書（建築工事編） 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編） 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ② 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ③ 監督員と協議し決定する。 施工可能日 ・ 指定なし ・ 一部に土、日曜日、祝祭日施工あり 施工可能時間帯 ・ 指定なし ・ 時～時 既成工期 ・ 指定なし ・ 年 月 日 ・ 工事着手は住民説明会開催（請負者も出席のこと）後とする。 ・ 施行については、学校運営に支障が無いよう検討すること。 ・ 部分引き渡しあり ・ 部分使用あり 指定部分（ ） 時期（平成 年 月 日～）																					
	② 施工条件 (1.3.5)	・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり																					
	③ 部分引渡し、部分使用	・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり																					
	④ 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財の調査が行われる場合は協力すること。 ・ 発掘調査等の実施あり ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり																					
	⑤ 発生材の処理等 (1.3.8)	・ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。 工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。 分別解体等の方法 <table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th> <th>作業の有無</th> <th>分別解体等の方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造成等</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>基礎・基礎ぐい</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>上部構造部分・外装</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>建築設備・内装等</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> <tr> <td>その他（備品等）</td> <td>○ 有 ・ 無</td> <td>○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用</td> </tr> </tbody> </table>	工程	作業の有無	分別解体等の方法	造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	基礎・基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	上部構造部分・外装	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	屋根	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用	その他（備品等）	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用
	工程	作業の有無	分別解体等の方法																				
	造成等	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	基礎・基礎ぐい	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	上部構造部分・外装	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	屋根	・ 有 ・ 無	・ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	建築設備・内装等	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	その他（備品等）	○ 有 ・ 無	○ 手作業 ・ 手作業、機械作業の併用																				
	⑥ 建設副産物情報交換システムの利用	再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は受注時において工事請負代金額が500万円以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」及び「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。 また、工事着手前にはJACIGが運営する「建設副産物情報交換システム」へデータを入力し、工事完了時には実績報告を行うこと。																					
	⑦ 三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。																					
	⑧ 電気保安技術者 (1.3.3)	適用する																					
	⑨ 技能士 (1.6.2)	職種別に可能なものについては、積極的に活用すること。																					
	⑩ 施工数量調査 (1.5.2)	調査範囲及び調査方法 ・ 工種別の特記による																					
⑪ 調査のための破壊部分の補修 (1.5.3)	補修方法 ・ 図示（図面番号： ） ・ （ ）																						

⑫ 建築材料等	1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」（最新版）（以下「評価名簿」という。）と同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。 2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力県内の取り扱い業者から購入するよう努めること。 3) 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、三重県「環境物品等の調達方針」に従い、あらかじめ「木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン」に準拠した証明書を、監督員に提出すること。 4) 本工事に使用する木材は、品質が求められる水準以上であれば、「三重の木」利用推進協議会が認証する「三重の木」やあかね材認証機構が認証する「あかね材」の優先利用に努めること。 5) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F☆☆☆☆以上とする。 6) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用する。ただし認定製品が入手できない場合は、監督員と別途協議を行うこと。 (認定製品の品名：) 7) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努める。 (認定製品の品名： ・ 間伐材製工用バリケード・看板・掲示板・ガードフェンス・石こうボード ・)																																
13 化学物質の濃度測定 (1.6.9)	測定対象化学物質（●で示したものとす。） <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>施設用途</th> <th>ホルムアルデヒド</th> <th>トルエン</th> <th>キシレン</th> <th>ナチルベンゼン</th> <th>ステレン</th> <th>パラジクロロベンゼン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>学校、教育施設</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td>住宅</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定対象室及び測定箇所数 ・ 空き部屋1戸にて実施（測定対象室は、協議の上決定とする） ・ 図示（図面番号： ） 測定方法（・パンプン法 ・ アクティブ法） 報告書提出部数 2部</p> <p>公共建築改修工事標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。</p> <p>営繕工事写真真影表額（国土交通省大臣官房官庁営繕部（平成24年版））に従い撮影する。 (提出部数 ○ 1部 ・ 部)</p> <p>作成する(○ 完成図 ・ 保全に関する資料 ・ ()) 完成図作成範囲 (配置図、平面図、立面図、断面図、仕上等全て) 完成図はCADにより作成することとし、著作権にかかると使用権は発注者に移譲するものとする。 完成図はCADデーターも提出すること。 デジタルカメラで撮影し、全て1版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚) 1部 箇所数は外観4面各室2面程度とし、規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。 ○ アルバム 1部 (大きさ335mm×290mm程度、カラー) 工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（デジタル工事写真編）」等に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ・ 2部 ・ 部) 工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル（工事完成図書編）」に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ・ 2部 ・ 部)</p> <p>施工範囲 ・ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔・開口部の補強 ・ 図示した壁・天井の仕上材・下地材の切込み及び補強 ・ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 ・ 駆動装置が電動による建具等の2次側の配管・配線及び 操作スイッチ</p> <p>施工図 ・ 設備機器の位置、取合いなどの検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。</p> <p>工事施工に際し、在来部分を汚損した場合又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、在来にならない補修する。</p> <p>工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故発生報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。</p> <p>本工事において、下請け契約を締結する場合には、当該契約相手方は三重県内に本店（建設業法において規定する主たる営業所を含む）を有する者の中から選定するよう努めること。</p> <p>本件工事で提案不履行があった場合は、本件工事完成年度の翌年度に総合評価方式で発注する案件（以下「発注工事」という。）で、貴社の評価点において発注工事の加算点（満点）の1割を減点します。</p> <p>暴力団員等による不当介入（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱）を受けた場合の措置について (1) 受注者は暴力団員等（伊賀市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱）による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査に必要な協力を行うこと。 (2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査に必要な協力を行った場合には、速やかに発注者に報告すること。 発注者への報告は文書で行うこと。 (3) 受注者は暴力団員等により不当介入を受けたことから工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。</p> <p>消防提出書類 消火器の設置層については、電気及び機械設備にて設置層が必要な場合は、建築にて設置層を提出するものとする。 防火対象物使用開始届については書類の作成（建築図面の用意及び建築に関する部分の記述）を行うこと。</p> <p>現場施工に着手するまでの期間 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督員との打合せにおいて定める。 検査終了後の期間 検査完成後、検査が終了（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。</p> <p>契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。</p> <p>労働安全衛生法に基づき労働災害防止措置 労働安全衛生法第30条第1項に規定する措置を講ずる必要がある場合、その措置を講ずべき者として、同法第30条第2項の規定に基づき、本工事の請負者を指名する。 この場合における指名への同意は、本工事の請負契約を締結することにより得られたものとみなす。</p>	適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	ナチルベンゼン	ステレン	パラジクロロベンゼン		学校、教育施設	●	●	●	●	●	●		住宅	●	●	●	●	●	●		その他	●	●	●	●	●	●
適用	施設用途	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	ナチルベンゼン	ステレン	パラジクロロベンゼン																										
	学校、教育施設	●	●	●	●	●	●																										
	住宅	●	●	●	●	●	●																										
	その他	●	●	●	●	●	●																										
⑬ 特別な材料の工法																																	
⑭ 騒音・振動の防止																																	
⑮ 工事写真																																	
⑯ 完成図 (1.8.2)																																	
⑰ 完成写真																																	
19 電子納品																																	
20 設備工事との取合い																																	
⑱ 既存部分への処置 (1.3.12)																																	
⑳ 事故報告																																	
㉑ 県内企業優先																																	
24 総合評価方式																																	
㉒ 不当介入を受けた場合の措置																																	
26 消防提出書類																																	
㉓ 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間																																	
㉔ 工事の一時中止に係る計画の作成																																	
㉕ 労働安全衛生法に基づき労働災害防止措置																																	

仮 設 工 事	① 足場 (2.2.1) (表2.2.1)	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速V=3.4m/s 地表面粗度区分（Ⅱ・Ⅲ） 積雪区分（4.0）cm																																									
	② 既存部分の養生 (2.3.1)	伊賀市建設工事標準請負契約第52条の規定により、火災保険、建設工事保険又はその他の保険等に加入し、その加入証券等を提示しなければならない。 (1) 保険の目的物 工事事務所及び工事材料（支給材料を含む） (2) 保険の加入期間 工事着手後速やかに加入し、完成引き渡しまでの間 (3) 保険金額 原則として請負金額に相当する金額																																									
	③ 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1)	1) 一般事項 市工事の施工にあたり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、異が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合に是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。 本工事は学校運営をしながらの工事となる為、施工にあたり必要となる学校との調整を確実に行うものとする。																																									
	④ 監督員事務所 (2.4.1)	1) 足場 (2.2.1) (表2.2.1) 2) 既存部分の養生 (2.3.1) 3) 仮設間仕切り (2.3.2) (表2.3.1) 4) 監督員事務所 (2.4.1) 5) 監督員事務所の備品等 (2.4.1)(b) 6) 仮設便所 7) 工事用水 8) 工事用電力 9) 交通誘導員																																									
	⑤ 監督員事務所の備品等 (2.4.1)(b)	内部足場 ○きやつ ・ 足場板 ・ () 外部足場の種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 防護シート等による養生 ・ 適用する ・ 適用しない 既存部分の養生方法 ・ 図示（図面番号： ） 既存ブラインド・カーテンの養生 養生方法（ ） 保管場所 ・ 構内既存施設内 固定された備品、机、ロッカーの移動 ・ 行う ・ 行わない ・ A種 ・ B種 ・ C種 合板 厚さ ・ 9mm ・ () せっこうボード 厚さ ・ 9.5mm 合板又は石こうボードの塗装 ・ 行う ・ 行わない 仮設扉の設置箇所 ・ 図示（図面番号： ） 仮設扉の種別（ ・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ 構内建物内の一部を使用する。 ・ 設置する ・ 設置しない 監督員事務所の規模(単位:m) 面積 ・ 10㎡程度 ・ 20㎡程度 ・ 35㎡程度 ・ 65㎡程度 ・ 100㎡程度 監督員事務所の仕上げ <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位等</th> <th>仕上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床</td> <td>合板張り又はビニール床シート張り</td> </tr> <tr> <td>内壁・天井</td> <td>合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>装浴器取付めっき鋼板張り、又は鉄板張り、錆合ペイント塗り</td> </tr> </tbody> </table>	部位等	仕上げ	床	合板張り又はビニール床シート張り	内壁・天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗	屋根	装浴器取付めっき鋼板張り、又は鉄板張り、錆合ペイント塗り																																	
	部位等	仕上げ																																									
	床	合板張り又はビニール床シート張り																																									
	内壁・天井	合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗																																									
	屋根	装浴器取付めっき鋼板張り、又は鉄板張り、錆合ペイント塗り																																									
⑥ 仮設便所	・ 構内建物内の一部を使用する。 ・ 設置する ・ 設置しない 監督員事務所の規模(単位:m) 面積 ・ 10㎡程度 ・ 20㎡程度 ・ 35㎡程度 ・ 65㎡程度 ・ 100㎡程度 監督員事務所の仕上げ <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>机・いす</th> <th>書棚</th> <th>黒板・白板</th> <th>掛時計</th> <th>温度計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>長靴</th> <th>雨合羽</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> <th>衣類ロッカー</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>消火器</th> <th>掃除具</th> <th>受注者加入電話</th> <th>冷暖房機器</th> <th>インターネット</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>FAX</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> </tbody> </table>	種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計	数量	個	組	台	個	個	種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	掃除具	受注者加入電話	冷暖房機器	インターネット				FAX			数量	個	個	台	台	台
種類	机・いす	書棚	黒板・白板	掛時計	温度計																																						
数量	個	組	台	個	個																																						
種類	長靴	雨合羽	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																						
数量	足	着	個	個	台																																						
種類	消火器	掃除具	受注者加入電話	冷暖房機器	インターネット																																						
			FAX																																								
数量	個	個	台	台	台																																						
⑦ 工事用水	構内既存の施設 ○ 利用できる ○ 有償 ・ 無償 ・ 利用できない																																										
⑧ 工事用電力	構内既存の施設 ○ 利用できる ○ 有償 ・ 無償 ・ 利用できない 有償利用の場合において、本工事で新規受電又は既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は、本工事に含まれる。																																										
⑨ 交通誘導員	配置 ・ 図示（図面番号：A-） 延べ人数：約 人/工事期間																																										
3 防 水 改 修 工 事	1 アスファルト防水 (3.1.4) (3.3.3) (表3.3.3)～ (表3.3.10)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ PIB</td> <td>・ B-1 ・ B-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PIE</td> <td>・ E-1 ・ E-2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ P2E</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ 室内防水</td> <td>○ RA-100</td> <td>普通教室棟、3階、2階、1階女子便所床</td> </tr> </tbody> </table> <p>←日本アス防水協仕様（室内防水） 改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ () ・ (表3.3.3)～(表3.3.9)による 厚さ ・ () ・ (表3.3.3)～(表3.3.9)による 部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート 種類 ・ () ・ (表3.3.3)～(表3.3.9)による 厚さ ・ () ・ (表3.3.3)～(表3.3.9)による</p> <p>断熱工法の断熱材（PIB1、P2A1、T1B1、P0D1、M3D1、M4D1） 材質 ・ () ・ A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板3種b(スキンあり) ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号 ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種2号 厚さ ・ () ルーフドレン回り及び立上り部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ 図示（図面番号：)</p>	工法	種別	施工箇所	・ PIB	・ B-1 ・ B-2		・ PIE	・ E-1 ・ E-2		・ P2E			○ 室内防水	○ RA-100	普通教室棟、3階、2階、1階女子便所床																										
	工法	種別	施工箇所																																								
	・ PIB	・ B-1 ・ B-2																																									
・ PIE	・ E-1 ・ E-2																																										
・ P2E																																											
○ 室内防水	○ RA-100	普通教室棟、3階、2階、1階女子便所床																																									
2 電気設備 (3.3.3)(b)(2) (3.3.3)(c)	脱気装置（M3D、P0D、P0D1、M3D1、M4D1） ・ 設ける（設置数量 ・ 図示（図面番号： ））、材質（ ） ・ 設けない																																										
3 断熱材 (3.3.3)(d)																																											

工事名	緑ヶ丘中学校便所改修工事	図面番号	A-01
図面名	改修工事特記仕様書 1		

3.3.5	・仕上塗料 種類 () 使用量 () 保護コンクリートの厚さ こて仕上げ ・水下80mm以上 () 床タイル張り ・水下60mm以上 () 保護層 ・設ける ・設けない 屋上排水溝の適用 ・適用する 立上り保護 ・乾式保護材() ・れんが (材種 ・JIS R1250)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ M4AS</td> <td>・ AS-T1 ・ AS-T2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ AS-J3</td> <td></td> </tr> </table>	工法	種別	施工箇所	・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2			・ AS-J3										
			工法	種別	施工箇所															
・ M4AS	・ AS-T1 ・ AS-T2																			
	・ AS-J3																			
2 改質アスファルトシート防水 (3.4.3) (表3.4.1)~ (表3.4.3) (3.4.3)(2)(3)	改質アスファルトシート 種類 () (表3.4.1)~(表3.4.3)による 厚さ () (表3.4.1)~(表3.4.3)による 粘着層付改質アスファルトシート及び部分粘着層付改質アスファルトシート 種類 () (表3.4.1)~(表3.4.3)による 厚さ () (表3.4.1)~(表3.4.3)による 断熱工法の断熱材 (M3AS1, M4AS1, POAS1) 材質 () ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号 ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種2号 厚さ () 脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない	8 とい (3.8.2)(表3.8.1) 9 アルミニウム製笠木 (3.9.2)(c)(表3.9.1) (3.9.3)(b) (3.9.2)(d)(表5.2.2)																		
3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (3.5.3) (表3.5.1) (表3.5.2) (3.5.2)(b) (3.5.3)	ルーフィングシート 種類 () (表3.5.1)及び(表3.5.2)による 厚さ () (表3.5.1)及び(表3.5.2)による 断熱工法の断熱材 (POS1, S4S1, S3S1, M4S1) 材質 () ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号 ・ A種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種2号 ・ A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の保温板 ・ A種押出法ポリスチレンフォーム保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの 厚さ () 絶縁用シート ・ 発泡ポリエチレンシート 脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない 既存防水層下地がPCコンクリート部材の場合 目地処理 ・図示 (図面番号:) 増張り ・図示 (図面番号:)	1 施工数量調査 ・ 行う ・ 行わない 調査範囲 ・ 全面 () 調査項目 ・ ひび割れ部 (・ 幅0.2mm、 ・ 0.2mm~1.0mm、 ・ 1.0mm以上) ・ はがれ及びはく落部分 ・ 浮き部 調査方法 ・ 打診、目視及びクラックスケール等 (・ 足場 ・ ゴンドラ) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)																		
4 差膜防水 (3.6.3) (表3.6.1) (3.6.3)(a) (3.6.3)(b)	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ POX ・ L4X</td> <td>・ X-1 ・ X-2</td> <td></td> </tr> </table> 脱気装置 ・ 設ける (設置数量 ・図示 (図面番号:)、材質 ()) ・ 設けない	工法	種別	施工箇所	・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-2		2 改修工法の種類 (4.1.4) (4.1.5)												
工法	種別	施工箇所																		
・ POX ・ L4X	・ X-1 ・ X-2																			
5 既存防水層表面の仕上塗装の除去 (3.2.6)(a)(2) (3.2.6)(a)(6)	(M4AS, M4AS1, M4C, M4D1) ・ 行う ・ 行わない (L4X) ・ 行う ・ 行わない	4 外壁改修工事																		
6 FRP防水	・ FRP防水																			
7 シーリング (3.7.2) (表3.7.1)	材料 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材種</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ SR-1</td> <td>シリコーン系</td> <td>かぶり廻り</td> </tr> <tr> <td>・ SR-2</td> <td>シリコーン系</td> <td>金物廻り</td> </tr> <tr> <td>・ MS-2</td> <td>変成シリコーン系</td> <td>建具周囲</td> </tr> <tr> <td>・ PS-2</td> <td>ポリサルファイド系</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ PU-2</td> <td>ポリアウレタン系</td> <td></td> </tr> </table>	種類	材種	施工箇所	・ SR-1	シリコーン系	かぶり廻り	・ SR-2	シリコーン系	金物廻り	・ MS-2	変成シリコーン系	建具周囲	・ PS-2	ポリサルファイド系		・ PU-2	ポリアウレタン系		
種類	材種	施工箇所																		
・ SR-1	シリコーン系	かぶり廻り																		
・ SR-2	シリコーン系	金物廻り																		
・ MS-2	変成シリコーン系	建具周囲																		
・ PS-2	ポリサルファイド系																			
・ PU-2	ポリアウレタン系																			
(3.7.4~7)	工法 ・ シーリング充填工法 ・ シーリング再充填工法 ・ 拡幅シーリング再充填工法 (拡幅幅 mm、拡幅深さ mm) ・ ブリッジ工法 (ボンドブレード幅 mm、エッジング材幅 mm) シーリング材の試験 ・ 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験 ・ 行わない	3 改修工法等 (4.2.2)(a) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)																		

4 外壁改修工事	1 施工数量調査 ・ 行う ・ 行わない 調査範囲 ・ 全面 () 調査項目 ・ ひび割れ部 (・ 幅0.2mm、 ・ 0.2mm~1.0mm、 ・ 1.0mm以上) ・ はがれ及びはく落部分 ・ 浮き部 調査方法 ・ 打診、目視及びクラックスケール等 (・ 足場 ・ ゴンドラ) 報告書 2部 (立面図等に記載、必要に応じて写真添付)	<table border="1"> <tr> <th>外壁</th> <th>種類</th> <th>改修工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ コンリート打直し仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法</td> </tr> <tr> <td>欠損部</td> <td>・ 充填工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ モルタル塗り仕上げ外壁</td> <td>ひび割れ部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法</td> </tr> <tr> <td>欠損部</td> <td>・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 塗り仕上げ外壁</td> <td>浮き部</td> <td>・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ エポキシ樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法</td> </tr> <tr> <td>目地</td> <td>・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り</td> </tr> </table>	外壁	種類	改修工法	・ コンリート打直し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法	欠損部	・ 充填工法	・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法	・ 塗り仕上げ外壁	浮き部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ エポキシ樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り
			外壁	種類	改修工法															
・ コンリート打直し仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法																		
	欠損部	・ 充填工法																		
・ モルタル塗り仕上げ外壁	ひび割れ部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ シール工法																		
	欠損部	・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 充填工法 ・ モルタル塗替え工法																		
・ 塗り仕上げ外壁	浮き部	・ 樹脂注入工法 ・ Uカットシーリング材充填工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法 ・ アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面ポリマーセメントスラリー注入工法 ・ 注入口付アンカーピンニング ・ 部分エポキシ樹脂注入工法 ・ 全面エポキシ樹脂注入工法 ・ エポキシ樹脂注入工法 ・ タイル部分張替え工法 ・ タイル張替え工法																		
	目地	・ 目地ひび割れ部改修工法 ・ 伸縮目地改修工法 ・ 薄付け仕上塗材塗り ・ 厚付け仕上塗材塗り ・ 複層仕上塗材塗り ・ 可とう形改修用仕上塗材塗り ・ 各種塗料塗り ・ マスチック塗材塗り																		
8 改修工法等 (4.2.2)(a) (4.3.4) (4.4.5) (4.5.5)	・ 樹脂注入工法 種類 ・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 注入量 (メーカー仕様による) 注入間隔 (200~300) ・ 手動式エポキシ樹脂注入工法 注入量 () 注入口間隔 () ・ 機械式エポキシ樹脂注入工法 注入量 () 注入口間隔 () 材料 エポキシ樹脂 JIS A6024 (建築補修用注入エポキシ樹脂) ・ 低粘度形 ・ 中粘度形 コア抜き検査 ・ 行う ・ 行わない ・ 抜き回数 () ・ 抜き部分補修方法 ()	(4.2.2)(b) (4.3.5) (4.4.6) (4.5.6) (4.2.2)(c) (4.3.6) (4.4.7) (4.2.2)(d) (4.3.7) (4.4.8) (4.2.2)(e) (4.5.9) (4.2.2)(e) (4.4.10) (図4.4.1) (4.2.2)(e) (4.4.11) (図4.4.2) (4.2.2)(e) (4.4.12) (図4.4.2) (4.2.2)(f) (4.4.13) (図4.4.3) (4.2.2)(f) (4.4.14) (図4.4.4) (4.2.2)(f) (4.4.15) (図4.4.4) (4.2.2)(h) (4.5.7) (4.2.2)(h) (4.5.8) (表4.5.3) (4.5.15) (4.2.2)(h) (4.5.16)																		

4 塗り仕上げ (4.2.2)(j) (表4.2.4(その1) (その2))	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法</th> <th>工法</th> <th>区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>役物</th> <th>耐薬品性</th> <th>特注色</th> <th>耐凍害性有無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ⅰ類(磁器) Ⅱ類(せつ器) Ⅲ類(陶器)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施工箇所	形状寸法	工法	区分	うわぐすり	役物	耐薬品性	特注色	耐凍害性有無				Ⅰ類(磁器) Ⅱ類(せつ器) Ⅲ類(陶器)						・ Uカットシーリング材充填工法 材料 ・ シーリング用材充填 (・ QPルーエ ()) ・ 可とう性エポキシ樹脂充填 シーリング材の上にポリマーセメントモルタル充填 ・ 行う ・ 行わない ・ シール工法 材料 ・ パテ状エポキシ樹脂 ・ 可とう性エポキシ樹脂 ・ 充填工法 材料 ・ エポキシ樹脂モルタル ・ ポリマーセメントモルタル ・ モルタル塗替え工法 材料 ・ 既製目地の適用及び形状 () 仕上げ厚 () ・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 アンカーピンの配置 ・ 標準 材料 ・ アンカーピン (SUS) ・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ アンカーピン () ・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ アンカーピン () ・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピンの配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン () ・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 材料 ・ 注入口付アンカーピン () ・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法 注入口付アンカーピン及び注入口の配置 ・ 標準 () 材料 ・ ポリマーセメントスラリー () ・ 注入口付アンカーピン () ・ タイル部分張替え工法 材料 ・ ポリマーセメントモルタル ・ 変成シリコーン樹脂、エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂														
		施工箇所	形状寸法	工法	区分	うわぐすり	役物	耐薬品性	特注色	耐凍害性有無																								
			Ⅰ類(磁器) Ⅱ類(せつ器) Ⅲ類(陶器)																															
<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>塗り厚(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 密着張り</td> <td>5~8</td> </tr> <tr> <td>・ 改良積み上げ張り</td> <td>4~7</td> </tr> <tr> <td>・ 改良圧着張り</td> <td>下地側 4~6 タイル側 3~4</td> </tr> <tr> <td>・ マスク張り</td> <td>3~4</td> </tr> <tr> <td>・ モザイクタイル貼り</td> <td>3~5</td> </tr> </table>	工法	塗り厚(mm)	・ 密着張り	5~8	・ 改良積み上げ張り	4~7	・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4	・ マスク張り	3~4	・ モザイクタイル貼り	3~5																						
工法	塗り厚(mm)																																	
・ 密着張り	5~8																																	
・ 改良積み上げ張り	4~7																																	
・ 改良圧着張り	下地側 4~6 タイル側 3~4																																	
・ マスク張り	3~4																																	
・ モザイクタイル貼り	3~5																																	
<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げ形状</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">薄付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装薄塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">厚付け仕上塗材</td> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>・ 平たん状</td> <td>こて</td> </tr> </table>	種類	呼び名	仕上げ形状	工法	薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状	吹付け	・ 平たん状	こて	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け	・ 平たん状	こて	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け	・ 平たん状	こて	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け	・ 平たん状	こて	厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け	・ 平たん状	こて
種類	呼び名	仕上げ形状	工法																															
薄付け仕上塗材	・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状	吹付け																															
		・ 平たん状	こて																															
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け																															
		・ 平たん状	こて																															
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け																															
		・ 平たん状	こて																															
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け																															
		・ 平たん状	こて																															
厚付け仕上塗材	・ 外装厚塗材C ・ 外装厚塗材Si ・ 外装厚塗材E	・ 砂壁状	吹付け																															
		・ 平たん状	こて																															

<p>(6.5.2)(c)(ii)</p> <p>(6.5.2)(d)(i)</p> <p>(6.5.2)(d)(ii)</p> <p>(6.5.2)(e)</p> <p>(6.5.5)(a)</p> <p>(6.5.5)(b)</p> <p>⑤軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) (表6.6.1) (6.6.3)</p> <p>(6.6.4)</p> <p>6 軽量鉄骨壁下地 (6.7.2) (6.6.4)(a)(1)</p> <p>7 ビニル床シート、 ビニル床タイル及び ゴム床タイル張り (6.8.2) (6.8.2)(a) (6.8.2)(b)</p> <p>(6.8.2)(c)(1)</p> <p>(6.8.2)(c)(2)</p> <p>(6.8.2)(c)(3)</p> <p>(6.8.2)(c)(4)</p> <p>(6.8.2)(e)</p>	<p>「集材材の日本農林規格」以外の製材 樹種 寸法 見付け材面の品質及び厚さ ・ 図示 (図面番号:) 含水率 ・ 15%以下 ・ ()</p> <p>造作用単板積層材 「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材</p> <table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>厚さ</th> <th>表面の品質</th> <th>防虫処理</th> </tr> <tr> <td>造作用単板積層材</td> <td>・ 図示 (図面番号:)</td> <td>・ ()</td> <td></td> </tr> </table> <p>「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材 厚さ 表面の品質 防虫処理 ・ 図示 (図面番号:) 含水率 ・ 14%以下 ・ ()</p> <p>・ 床張り用合板等</p> <table border="1"> <tr> <th>部材名称</th> <th>樹種名</th> <th>接着の程度</th> <th>等級</th> <th>板面の品質</th> <th>防虫処理等</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td>ラワン合板</td> <td></td> <td>1類</td> <td>2級</td> <td>C-D</td> <td>F4</td> <td>9,12,15</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 防霉、防蟻処理 適用部位 図示 (図面番号) 保存処理性能区分 () 薬剤の塗布等の処理方法 () ボード原料接着剤への防霉・防蟻処理 ()</p> <p>・ 防虫処理 ・ 図示 (図面番号)</p> <p>野縁等の種類 ○ 屋内 ○ 19形 ・ () ○ 屋外 ・ 25形 ・ ()</p> <p>形式及び寸法 ・ 屋外 ・ 図示 (図面番号:) ・ 耐震天井 ・ 図示 (図面番号:) ・ ふところ≧1.5m (6.6.4)(h) ・ 図示 (図面番号:) ・ ふところ>3m ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>既存埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない 既存埋め込みインサート、あと施工アンカーの引き抜き試験 ・ 行う (図示 (図面番号:)) ・ 行わない 耐震天井 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>スタッド、ランナーなどの種類 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>材料 ・ ビニル床シート 【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>FS</td> <td>マープル</td> <td>2.0mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ ビニル床タイル 【JIS A 5705 (ビニル系床材)】</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>半硬質ビニル床タイル</td> <td>2.0mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 帯電防止床シート、床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 視覚障害者用床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>形状</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>ビニル床タイル</td> <td>300×300×7.0mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 耐動荷重性床シート</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 防滑性床シート</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>PF</td> <td>マープル</td> <td>2.5mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ ゴム床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部位	厚さ	表面の品質	防虫処理	造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()		部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ	ラワン合板		1類	2級	C-D	F4	9,12,15															種類の記号	色柄	厚さ	備考	FS	マープル	2.0mm						種類	厚さ	備考	半硬質ビニル床タイル	2.0mm					種類	性能	厚さ	備考									種類	形状	備考	ビニル床タイル	300×300×7.0mm					種類	性能	厚さ	備考									種類	性能	厚さ	備考	PF	マープル	2.5mm						種類	厚さ	備考							<p>(6.8.3)(a)</p> <p>(6.8.3)(b)</p> <p>8 カーペット敷き (表6.9.1)</p> <p>(6.9.3)(a) (表6.9.1)</p> <p>(6.9.3)(b) (表6.9.2)</p> <p>(6.9.3)(c)</p> <p>(6.9.3)(d) (表6.9.2)</p> <p>(6.9.3)(e) (6.9.3)</p> <p>(6.9.4)(e)</p> <p>9 合成樹脂塗床 (6.10.3)(b)(1) (表6.10.4) (6.10.3)(b)(2) (表6.10.4)~ (表6.10.8)</p> <p>10 フローリング張り (表6.11.6)</p> <p>(6.11.4) (表6.11.2)</p> <p>(6.11.5) (表6.11.3) (表6.11.5) (表6.11.6)</p> <p>(6.11.7)(2)</p> <p>(6.12.2) (表6.12.1)</p> <p>⑬ セッコウボード、 その他ボード 及び合板張り (6.13.2) (表6.13.1)</p> <p>(6.13.2)(h)</p> <p>工法 下地 ・ モルタル下地 ・ 木下地 ・ その他 ()</p> <p>ビニル床シート張り 熱溶接工法 ・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>・ 織じゅうたん</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>バイル形状</th> <th>帯電性</th> <th>品質の程度</th> </tr> <tr> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ カットバイル ・ ループバイル ・ カット、ループ併用</td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>品質の程度欄に記載した商品名は、品質の程度を示すための参考商品名である。(以下同様)</p> <p>・ タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>バイル形状</th> <th>バイル長(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>工法</th> <th>品質の程度</th> </tr> <tr> <td>・ カットバイル ・ ループバイル ・ レベルルーフバイル、ループ併用</td> <td></td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td> <td>・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>・ ニードルパンチカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>厚さ(mm)</th> <th>帯電性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()</td> <td></td> </tr> </table> <p>・ タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>バイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>品質の程度</th> </tr> <tr> <td></td> <td>・ カットバイル ・ ループバイル</td> <td>・ 500×500 ・ ()</td> <td>・ 6.5 ・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>下敷き材 ・ 第2種第2号、厚さ8mm ・ () 見切り、押え金物 ・ 適用する (材質、形状等 ・ 図示 (図面番号:))</p> <p>敷き方</p> <table border="1"> <tr> <th>平場</th> <th>階段部分</th> </tr> <tr> <td>・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()</td> <td>・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()</td> </tr> </table> <p>弾性ウレタン塗床の仕上げ種類、工程 ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</p> <p>エポキシ樹脂塗床の仕上げ種類 ・ 薄膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ (平滑・防滑) ・ 樹脂モルタル仕上げ (平滑・防滑) ・ 防滑仕上げ</p> <p>・ モルタル埋込み工法 フローリングブロック(単位:mm)</p> <table border="1"> <tr> <th>樹種</th> <th>厚さ</th> <th>寸法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ なら</td> <td>12・15</td> <td>303×303</td> <td>辺材部分には、防虫処理を行う</td> </tr> <tr> <td>・ ()</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・ 釘留め工法</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料</th> <th>種 別</th> <th>樹 種</th> </tr> <tr> <td>・ フローリングボード (根本張用)</td> <td></td> <td>・ なら ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング (根本張用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>防湿処理 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>・ 接着工法</p> <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>樹 種</th> <th>厚 さ</th> <th>大 き さ</th> </tr> <tr> <td>・ フローリングボード (直張用)</td> <td rowspan="3">・ なら ・ ()</td> <td rowspan="3">12/15</td> <td rowspan="3">/</td> </tr> <tr> <td>・ フローリングブロック (直張用)</td> </tr> <tr> <td>・ 複合1種フローリング (直張用)</td> </tr> <tr> <td>・ 複合2種フローリング (直張用)</td> <td>・ B種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合3種フローリング (直張用)</td> <td>・ C種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ モザイクカーペット (直張用)</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> <td>・ ()</td> </tr> </table> <p>緩衝材 ・ 合成樹脂発泡シート ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>塗装 ・ ウレタン樹脂ワニス塗り (1液形、B種) ・ オイルステイン塗りのうえワックス塗り ・ 生地そのままワックス塗り ・ ()</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種(建材量K T-Ⅲ) ・ 工事終了後、日焼け防止の養生をすること</p> <table border="1"> <tr> <th>材 種</th> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>・ セッコウボード</td> <td>・ GB-R ・ GB-S</td> <td>壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質セッコウボード</td> <td>・ GB-NC</td> <td>天井 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧セッコウボード</td> <td>・ トーパーチン模様 ・ 木目模様</td> <td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板</td> <td>・ 普通 ・ 立体模様</td> <td>・ 9 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>○けい酸カルシウム板</td> <td>○タイプⅡ0.8FK</td> <td>○6 (不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ ラワン合板</td> <td>・ 耐水Ⅰ種</td> <td>・ 12 (設備壁下地)</td> </tr> </table> <p>遮音シール材 ・ シーリング材 ・ ジョイントコンパウンド</p>	種別	バイル形状	帯電性	品質の程度	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ カットバイル ・ ループバイル ・ カット、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ ()	バイル形状	バイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度	・ カットバイル ・ ループバイル ・ レベルルーフバイル、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	・ ()	厚さ(mm)	帯電性	備考		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()		種類	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度		・ カットバイル ・ ループバイル	・ 500×500 ・ ()	・ 6.5 ・ ()	・ ()	平場	階段部分	・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()	・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()	樹種	厚さ	寸法	備考	・ なら	12・15	303×303	辺材部分には、防虫処理を行う	・ ()				材 料	種 別	樹 種	・ フローリングボード (根本張用)		・ なら ・ ()	・ 複合フローリング (根本張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種		材 種	樹 種	厚 さ	大 き さ	・ フローリングボード (直張用)	・ なら ・ ()	12/15	/	・ フローリングブロック (直張用)	・ 複合1種フローリング (直張用)	・ 複合2種フローリング (直張用)	・ B種			・ 複合3種フローリング (直張用)	・ C種			・ モザイクカーペット (直張用)	・ ()	・ ()	・ ()	材 種	種 別	厚 さ (mm)	・ セッコウボード	・ GB-R ・ GB-S	壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 硬質セッコウボード	・ GB-NC	天井 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)	・ 化粧セッコウボード	・ トーパーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9 (不燃)	○けい酸カルシウム板	○タイプⅡ0.8FK	○6 (不燃)	・ ラワン合板	・ 耐水Ⅰ種	・ 12 (設備壁下地)	<p>(6.13.3)(e)(3)</p> <p>(6.13.3)(g)(1) (表6.13.5)</p> <p>13 壁紙張り (6.14.2)</p> <p>14 モルタル塗り (6.15.3) (6.15.6) (6.11.6)</p> <p>⑮ タイル張り (6.16.2) (6.16.3)</p> <p>(6.16.3)(a)(3)</p> <p>(6.16.5)</p> <p>16 セルフレベリング 材塗り (6.17.2)</p> <p>17 断熱材 (9.5.2)</p> <p>(9.5.3)</p> <p>合板類の張付け ・ A種 ・ B種 セッコウボードの目地工法 ・ 縫目処理 ・ 突付け ○ 目透し</p> <table border="1"> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>品質の程度</th> <th>防火性能</th> </tr> <tr> <td>廊下壁</td> <td>A A級</td> <td>○不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td>便所壁</td> <td>A A級</td> <td>○不燃 ・ 準不燃</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃</td> </tr> </table> <p>既製目地材 ・ 使用する (形状)</p> <p>床の目地 ・ 図示 (図面番号:) 緩衝材 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>伸縮調整目地 位置 ・ 図示 (図面番号:)</p> <p>タイルの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法</th> <th>工法</th> <th>用途による区分</th> <th>すべり抵抗性</th> <th>I類(磁器)</th> <th>II類(せつせつ)</th> <th>III類(陶器)</th> <th>うわすり</th> <th>役物</th> <th>耐薬品性</th> <th>特注色</th> <th>耐障害性有無</th> </tr> <tr> <td>壁</td> <td>100角</td> <td>接着剤張</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>床</td> <td>50角</td> <td>張付けモルタル</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>試験張り ・ 行う ○ 行わない 見本焼き ・ 行う ○ 行わない コンクリート素地面の目荒らし工法 ・ 行う</p> <p>・ セッコウ系 ・ セメント系 塗厚 () mm</p> <p>断熱材打込み工法 種類 ・ A種 ・ B種</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>種 別</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・ ビーズ法ポリスチレンフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 押出法ポリスチレンフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 硬質ウレタンフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フェノールフォーム</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>断熱材現場発泡工法 (吹付硬質ウレタンフォーム)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>・ A種 1</td> <td rowspan="3">・ (15)</td> <td rowspan="3">・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならぬ箇所 ・ ()</td> </tr> <tr> <td>・ A種 2</td> </tr> <tr> <td>・ A種 3</td> </tr> </table> <p>⑦ 塗装改修工事</p> <p>⑩ 材料 (7.1.3)(b)</p> <p>2 下地調整 (7.2.1~7.2.7) (表7.2.1)~ (表7.2.7)</p> <p>○ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所)</p> <p>既存塗膜の除去範囲 (塗り替えてRB種の場合) ○ 図示 (図面番号:)</p> <p>種類</p> <table border="1"> <tr> <th>下 地</th> <th>種 別</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <td>・ 木部</td> <td>・ RA種 ○ RB種 ・ RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ モルタル、プaster面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート、ALCパネル面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>・ コンクリート、押出成形セメント版面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td>・ 行う</td> </tr> <tr> <td>・ セッコウボード、その他ボード面</td> <td>・ RA種 ・ RB種 ・ RC種</td> <td></td> </tr> </table> <p>3 錆止め塗料塗り (7.3.2) (表7.3.1) (7.3.3) (表7.3.3)~(表7.3.4)</p> <p>錆止め塗料種別 ・ 鉄鋼面 屋外 A種 屋内 ・ A種 ・ B種</p> <p>・ 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>錆止め塗料塗り種別 鉄鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種 亜鉛めっき鋼面 ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>塗料種別 ・ 1種 ・ ()</p> <p>種類</p> <table border="1"> <tr> <th>下 地</th> <th>種 別</th> </tr> <tr> <td>・ 木部</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> <tr> <td>・ 亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> </tr> </table> <p>種別 木部 ・ A種 ・ B種</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>下 地</th> <th>適 用</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 鉄面及び亜鉛めっき鋼面</td> <td>・ 木部</td> <td>(表7.6.1参照)</td> </tr> <tr> <td>・ 鉄面</td> <td>(表7.6.1参照)</td> </tr> </table> <p>4 合成樹脂調合 ペイント塗り(SOP) (7.4.2) (7.4.3~7.4.5) (表7.4.1)~(表7.4.3)</p> <p>5 クリヤラッカー 塗り(LL) (7.5.2) (表7.5.1)</p> <p>6 フタル酸樹脂 エナメル塗り(FE) (7.6.2)~(7.6.3)</p>	施 工 箇 所	品質の程度	防火性能	廊下壁	A A級	○不燃 ・ 準不燃	便所壁	A A級	○不燃 ・ 準不燃			・ 不燃 ・ 準不燃	施工箇所	形状寸法	工法	用途による区分	すべり抵抗性	I類(磁器)	II類(せつせつ)	III類(陶器)	うわすり	役物	耐薬品性	特注色	耐障害性有無	壁	100角	接着剤張							○				床	50角	張付けモルタル			○								種 類	種 別	厚 さ (mm)	施 工 箇 所	・ ビーズ法ポリスチレンフォーム				・ 押出法ポリスチレンフォーム				・ 硬質ウレタンフォーム				・ フェノールフォーム				種類	厚さ(mm)	施 工 箇 所	・ A種 1	・ (15)	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならぬ箇所 ・ ()	・ A種 2	・ A種 3	下 地	種 別	ひび割れ部の補修	・ 木部	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種		・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		・ モルタル、プaster面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ コンクリート、ALCパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ コンクリート、押出成形セメント版面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う	・ セッコウボード、その他ボード面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種		下 地	種 別	・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種	種別	下 地	適 用	・ 鉄面及び亜鉛めっき鋼面	・ 木部	(表7.6.1参照)	・ 鉄面	(表7.6.1参照)	<p>工事名 緑ヶ丘中学校便所改修工事</p> <p>図面番号 A-04</p> <p>改修工事特記仕様書 4</p>
部位	厚さ	表面の品質	防虫処理																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
造作用単板積層材	・ 図示 (図面番号:)	・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ラワン合板		1類	2級	C-D	F4	9,12,15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種類の記号	色柄	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
FS	マープル	2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
半硬質ビニル床タイル	2.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	性能	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	形状	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ビニル床タイル	300×300×7.0mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	性能	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類	性能	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
PF	マープル	2.5mm																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種類	厚さ	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
種別	バイル形状	帯電性	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ A種 ・ B種 ・ C種	・ カットバイル ・ ループバイル ・ カット、ループ併用	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
バイル形状	バイル長(mm)	帯電性	工法	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ カットバイル ・ ループバイル ・ レベルルーフバイル、ループ併用		・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()	・ 全面接着工法 ・ グリッパー工法	・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
厚さ(mm)	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 人体帯電圧 3KV以下 ・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種類	バイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	品質の程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	・ カットバイル ・ ループバイル	・ 500×500 ・ ()	・ 6.5 ・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
平場	階段部分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()	・ 市松敷き ・ 襜褸流し ・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
樹種	厚さ	寸法	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ なら	12・15	303×303	辺材部分には、防虫処理を行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
材 料	種 別	樹 種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ フローリングボード (根本張用)		・ なら ・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 複合フローリング (根本張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
材 種	樹 種	厚 さ	大 き さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ フローリングボード (直張用)	・ なら ・ ()	12/15	/																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ フローリングブロック (直張用)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 複合1種フローリング (直張用)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 複合2種フローリング (直張用)	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 複合3種フローリング (直張用)	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ モザイクカーペット (直張用)	・ ()	・ ()	・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
材 種	種 別	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ セッコウボード	・ GB-R ・ GB-S	壁 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 硬質セッコウボード	・ GB-NC	天井 ・ 9.5(不燃) ・ 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 化粧セッコウボード	・ トーパーチン模様 ・ 木目模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ ロックウール化粧吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
○けい酸カルシウム板	○タイプⅡ0.8FK	○6 (不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ ラワン合板	・ 耐水Ⅰ種	・ 12 (設備壁下地)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施 工 箇 所	品質の程度	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
廊下壁	A A級	○不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
便所壁	A A級	○不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
		・ 不燃 ・ 準不燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	形状寸法	工法	用途による区分	すべり抵抗性	I類(磁器)	II類(せつせつ)	III類(陶器)	うわすり	役物	耐薬品性	特注色	耐障害性有無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
壁	100角	接着剤張							○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
床	50角	張付けモルタル			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	種 別	厚 さ (mm)	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ ビーズ法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 押出法ポリスチレンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 硬質ウレタンフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ フェノールフォーム																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類	厚さ(mm)	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ A種 1	・ (15)	・ 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレンドりの床版下等、部分的に後張りとしなければならぬ箇所 ・ ()																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ A種 2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ A種 3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
下 地	種 別	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 木部	・ RA種 ○ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 鉄鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 亜鉛めっき鋼面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ モルタル、プaster面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ コンクリート、ALCパネル面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ コンクリート、押出成形セメント版面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種	・ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ セッコウボード、その他ボード面	・ RA種 ・ RB種 ・ RC種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
下 地	種 別																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 木部	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・ 亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
種別	下 地	適 用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ 鉄面及び亜鉛めっき鋼面	・ 木部	(表7.6.1参照)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 鉄面	(表7.6.1参照)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

7	アクリル樹脂系 非水分散形塗料 (NAD)	(7.7.2) (表7.7.1)
8	耐候性塗料塗り (DP)	(7.8.2)~ (7.8.4) (表7.8.1)~ (表7.8.3)
9	つや有合成樹脂 エマルジョンペイント 塗り (EP-C)	(7.9.2)~(7.9.5) (表7.9.1)~(表7.9.4)
10	合成樹脂エマル ジョンペイント塗り (EP)	(7.10.2) (表7.10.1)
11	合成樹脂エマルシ ョン模様塗料塗り (EP-T)	(7.11.2) (表7.11.1)~ (表7.11.3)
12	ウレタン樹脂ワニス 塗り (UC)	(7.13.2) (表7.13.1)
13	ラッカーエナメル塗り (LE)	(7.13.2) (表7.13.1)
14	木材防蟻塗り (OS)	(7.14.2)
15	木造保護塗料塗り (MP)	(7.15.2) (表7.15.1)

種別
・ A種 ・ B種

上塗り等級
・ 1級 (フッ素系) ・ 2級 (シリコン系) ・ 3級 (シリコン系)

下地	種別
鉄鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種
亜鉛めっき鋼面	・ A種 ・ B種 ・ C種
コンクリート面及び 押出成形セメント板面	・ A-1種 ・ A-2種 ・ B-1種 ・ B-2種 ・ C-1種 ・ C-2種

種別	下地	種別
A種	コンクリート、モルタル、 プラスター、せつこうボード、 その他ボード面	・ A種 ・ B種 ・ C種 しみ止め ()
	木部 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
B種	鉄鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種
	亜鉛めっき鋼面 (屋内)	・ A種 ・ B種 ・ C種

種別
・ A種 ⊙ B種 ・ C種
しみ止め ()

種別
・ A種 ・ B種 ・ C種

種別
・ A種 ・ B種

種別
・ A種 ・ B種

(表7.14.1参照)

種別
・ A種 ・ B種

工事内容
・ 現場打ち鉄筋コンクリート壁の増設工事
・ 鉄骨ブレースの設置工事
・ 柱補強工事 (溶接金網巻き工法又は溶接閉鎖フープ巻き工法)
・ 柱補強工事 (鋼板巻き工法又は帯板巻き付け工法)
・ 柱補強工事 (連続繊維補強工法)
・ 耐震スリット新設工事
・ 免震改修・制震改修工事・その他・内部改修に伴う床スラブ補修
工事種別
・ 施工調査 (施工計画調査、施工数量調査、調査のための破壊部分の補修)
・ 撤去工事 (設備機器配管及び仕上げの取り壊し、撤去
(下地の一部又は全てを含む)、構造体のはつり)
・ 鉄筋工事
・ あと施工アンカー工事
・ コンクリート工事
・ 鉄骨工事
・ グラウト工事
・ 連続繊維補強工事
・ スリット新設工事
・ 免震改修・制震改修工事

(施工調査)

2 施工計画調査

項目	内容	記録事項等

3 施工数量調査

項目	内容	記録事項

(既存部分の撤去等)

1 既存仕上げ等の撤去
(8.19.2)

(8.20.2)
(8.21.2)
(8.22.2)

撤去の筋面
・ 図示 (図面番号: A9~A13、A19~A50)
・ 新設のコンクリート、モルタル、グラウト材、鉄骨、
連続繊維に接する部分
・ 既存コンクリート撤去範囲に面する部分

(8.19.2)
(8.20.2)
(8.21.2)
(8.22.2)

既存設備機器、配管撤去、新設、移設等処置
本工事の範囲
・ 本工事の範囲として図示された設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分
・ 設備機器及び配管、盤類の撤去及び処分は本工事の範囲としない。
()
撤去範囲 () 図示 (図面番号:)

2 既存構造体の撤去
(8.19.2)(8.20.2)
(8.21.2)(8.22.2)

既存構造体の撤去
撤去範囲 () 図示 (図面番号: A9~A13)
はつりだした鉄筋及び鉄骨の処置

(8.19.2)(8.20.2)
(8.21.2)(8.22.2)

既存部分の処理

3 既存構造体
コンクリートの
表面目荒らし
(8.19.3)(8.20.3)
(8.21.3)

8の3
耐震改修工事
鉄筋工事

1 鉄筋
(8.2.1)
(表8.2.1)

2 溶接金網
(8.2.2)

3 加工
(8.3.2)

4 鉄筋の継手及び
定着
(8.3.4)

5 鉄筋のかぶり
厚さ及び間隔
(8.3.5)

6 各部配筋

7 ガス圧接
(8.3.8)

(現場打ち鉄筋コン
クリートの増設工
事及び鉄骨ブ
レースの設置
工事等)

8 割製補強筋
(8.19.6)
(8.20.7)

9 鉄筋の機械式継手及び
溶接継手
(8.4.2)
(8.4.3)

既存鉄筋コンクリート内の鉄筋の切断

鉄筋の切断	範囲	適用
・ 既存鉄筋は切断せず残す	・ 図示 (図面番号:) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし	
・ コンクリートの撤去範囲の周囲 より一定長さを残し切断する	・ 図示 (図面番号: A9~A13) ・ 全ての撤去部分 ・ () ・ 適用なし	
・ コンクリート撤去範囲の鉄筋は 切断する	・ 切断せず残す範囲を除く撤去する 既存鉄筋コンクリートの範囲 ・ ()	

はつりだした鉄筋の処置
・ 鉄筋に損傷を与えないよう適切な養生を施す。

はつりだした鉄骨の処置
・ コンクリート等を除去し鉄骨を表す。
・ (さび止め)

既存構造体コンクリート面の表面目荒らし
目荒らし範囲
・ 既存コンクリートとの打継ぎ面全面
既存コンクリートとモルタル又はグラウト材の充填部の接合面
・ 図示 (図面番号: A19~A50)

目荒らし程度
・ 平均深さ5~10mmで最大深さ15mm程度の凹凸を100mm間隔程度で施す
・ 図示 (図面番号:)

材料(表8.2.1)による

種別	径 (mm)
・ SD295A	
・ SD345	
・ SD390	
・ ()	

網目の形状、寸法及び鉄線の径

網目の形状、寸法	鉄線の径 (mm)

90°未満の折曲げの内法直径 () 図示 (図面番号:)

重ね継手	径	部位
・ D19以下		
・ D19以上		

主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ
・ 8.3.4 (c) (1) による
・ 図示 (図面番号:)

継手位置
・ 各部配筋参考図による
・ 図示 (図面番号:)

先組み工法等
・ 柱・梁主筋の継手を同一箇所には設ける

鉄筋の定着長さ
・ (表8.3.4)による
・ 図示 (図面番号:)
帯筋組立の形
・ 図示 (図面番号:)

軽量コンクリートで土に接する部分
・ 無し
・ 有り 適用箇所 ()
最小かぶり厚さ () mm

耐久性上不利な部分 (塩害を受けるおそれのある部分等)
・ 無し
・ 有り 適用箇所 ()
最小かぶり厚さ () mm
・ 図示 (図面番号: A-40)

圧接完了後の試験
超音波探傷試験
・ 行う ・ 行わない

割製補強筋の適用

種類	材料	材種	径	本数、ピッチ	適用箇所
・ スパイラル筋	・ 鉄筋コンクリート用棒筋 R235	・ ()	・ 6Φ	スパイラルの径 (mm)	・ 図示 (図面番号:) < > < >
			・ 9Φ	スパイラルのピッチ (mm)	
・ はしご筋 (異形鉄筋)	・ 鉄筋コンクリート用棒筋 295A	・ ()	・ 10	壁内方向筋	< > < >
			・ ()	壁面外方向筋	

機械式継手
種類 ()
工法 ()
品質の確認方法 ()
修正方法 ()
鉄筋相互のあき ()mm
鉄筋相互のあき ()mm

溶接継手
工法 ()
品質の確認方法 ()
修正方法 ()
鉄筋相互のあき ()mm
鉄筋相互のあき ()mm

8の4
耐震改修工事
コンクリート工事

(コンクリート工事一般事項)
1 コンクリートの種類及び
強度
(8.1.3)(8.1.4)

(8.8.1)
(8.9.2)
(表8.9.1)

2 構造体コンクリ
ートの仕上り
(8.1.4)(8.2.6)

(コンクリート)
3 コンクリート
の材料
(8.2.5)
(表8.2.3)

4 混和材料
(8.2.5)

5 調整管理強度
(8.2.5)
(8.8.3)
(8.10.2)

6 型枠
(8.2.7)(8.7.8)

7 層中コンクリート
(8.10.2)
(8.10.3)
(8.10.4)

(現場打ち鉄筋コン
クリートの増設工
事、溶接
金網巻き工法及び
溶接閉鎖フープ巻き
工法)
8 コンクリートの打込み
工法等
(8.19.8)
(8.21.5)

溶接継手
工法 (フレア溶接)
品質の確認方法 (10d以上)
修正方法 (再溶接)
鉄筋相互のあき (0)mm
鉄筋相互のあき (0)mm

コンクリートの種別
・ I種 ・ II種

普通コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 $f_c(N/mm^2)$	適用範囲	気乾単位容積質量	スランプ
・ 21		・ 2.3t/m ³ 程度	
・ ()			

軽量コンクリートの設計基準強度

設計基準強度 $f_c(N/mm^2)$	種別	適用範囲	気乾単位容積質量	所要気乾単位容積質量	スランプ
・ 21	・ 1種				
	・ 2種				
・ ()					

常時土あるいは水に直接接する部分に
・ 用いる ・ 用いない

合板せき板を用いる場合の打直し仕上りの種別
・ A種 ・ B種 ・ C種

セメントの種類
・ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種
()
・ 高炉セメントB種又はフライアッシュセメントB種
適用箇所 ()

骨材
アルカリシリカ反応性による区分
・ AL (コンクリート中のアルカリ総量を規制)
・ A (安全と認められる骨材を使用)
なお、ALで規制できない場合は、Aとし、その試験は、施工着手前、工事中1回/6ヶ月かつ産地が
変わった場合に信頼できる試験機関で行い、試験に用いる骨材の採取は、請負者立ち会いのもと、
試験を行う者が生コン工場のストックヤードから試料を採取して試験を行うこと。

・ 特殊な骨材の使用
・ フェロニッケルスラグ骨材
・ 銅スラグ骨材
・ 電気炉酸化スラグ骨材
・ 再生骨材H

・ 混和剤
混和剤の種類
・ (8.2.5) (d) (1)による
・ 図示 (図面番号:)

・ 混和材
混和材の種類・使用方法・使用量
・ (8.2.5) (d) (2)による
・ 図示 (図面番号:)

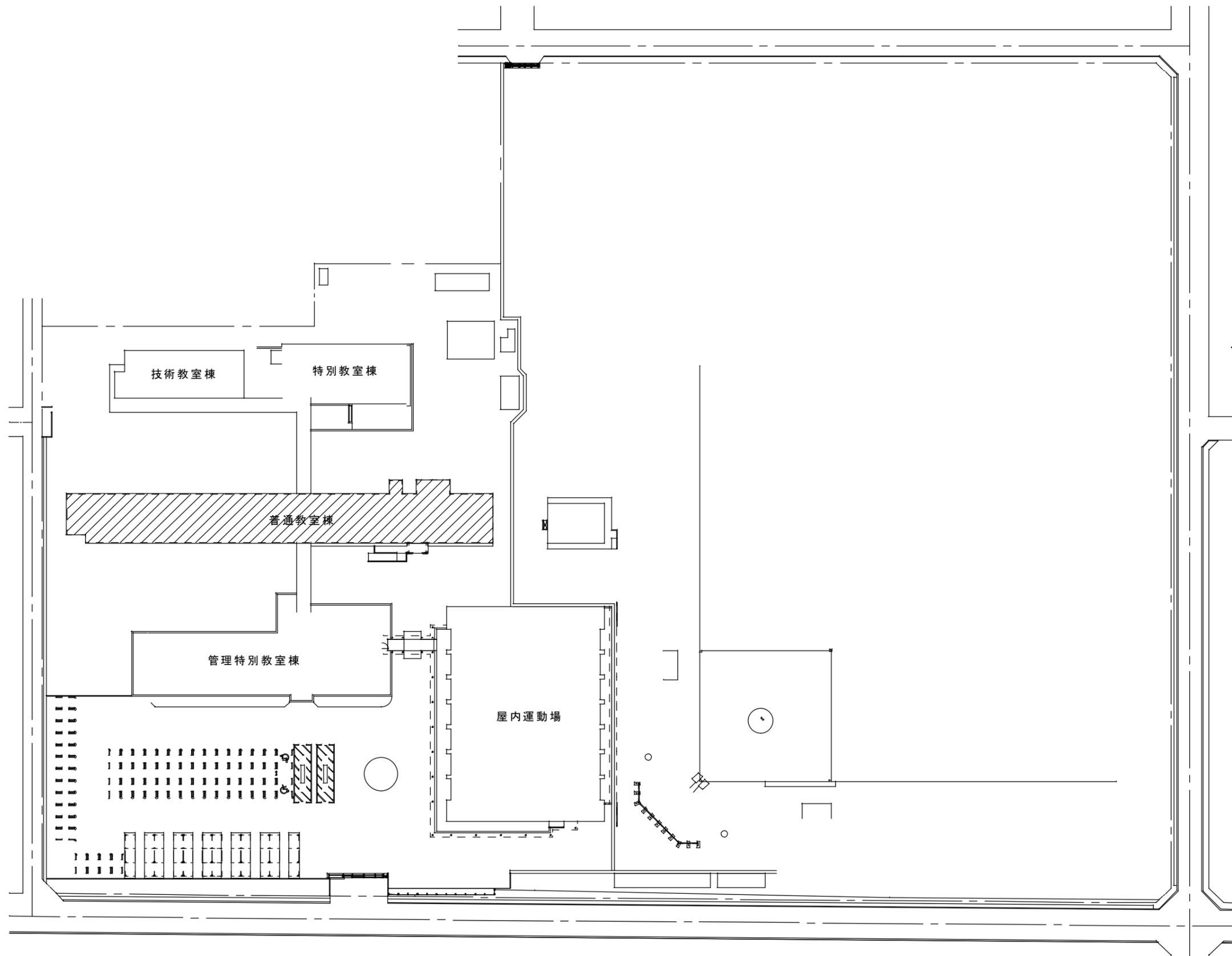
構造体強度補正值 (S)
・ 3N/mm² ・ 6N/mm² ・ ()

材料
・ 複合合板 (厚さ・ 12mm ・ ())
打増し厚さ
・ 図示 (図面番号:)
スリーブ ・ (8.2.7) (f) (2) (i)による
・ (8.2.7) (f) (2) (ii)による
・ 材種 () 規格 ()

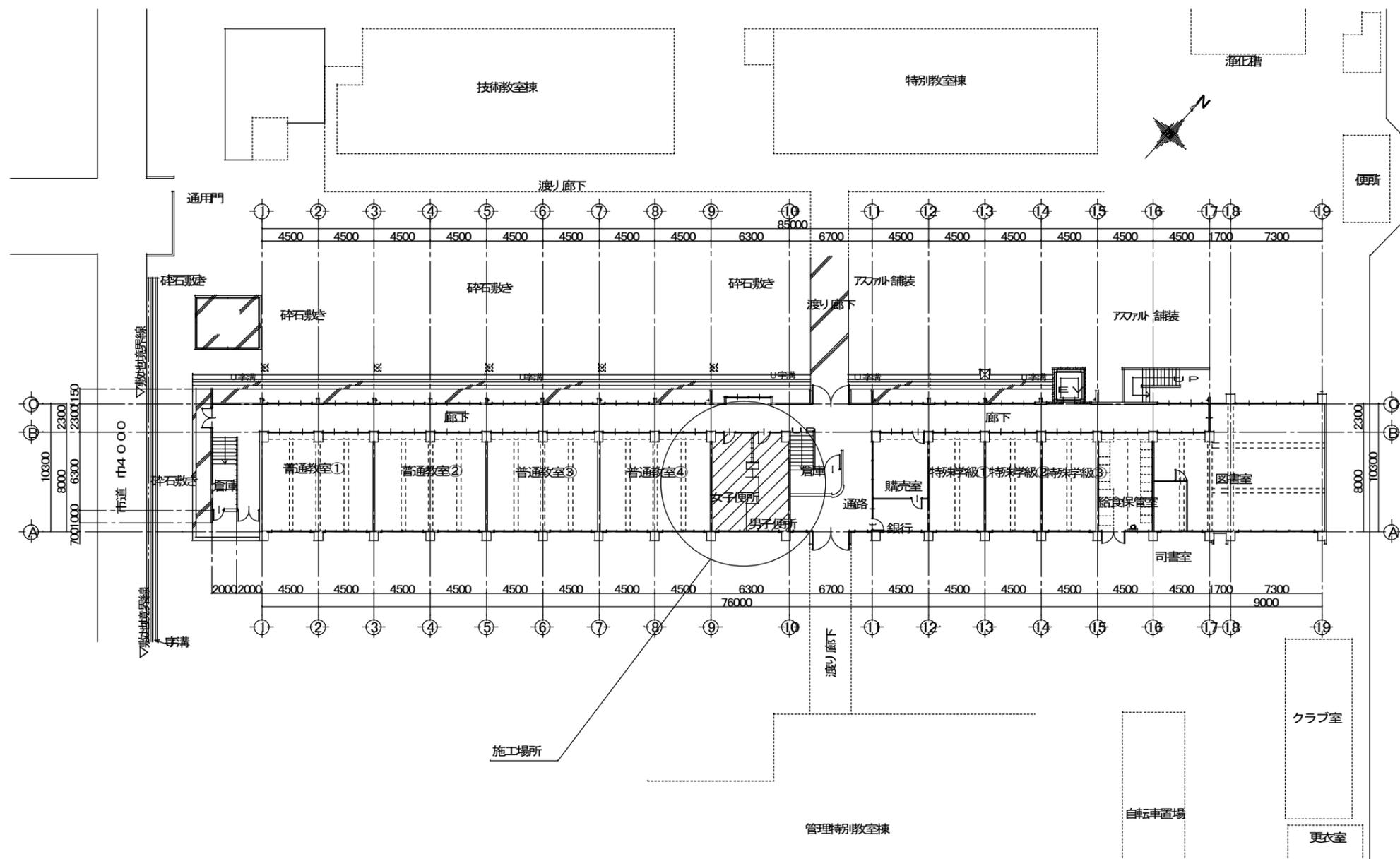
混和材料
・ (8.10.2) (d)による
・ 図示 (図面番号:)
適用箇所 ()
型枠の存在期間
・ 図示 (図面番号:)

部位別のコンクリートの打設工法の指定

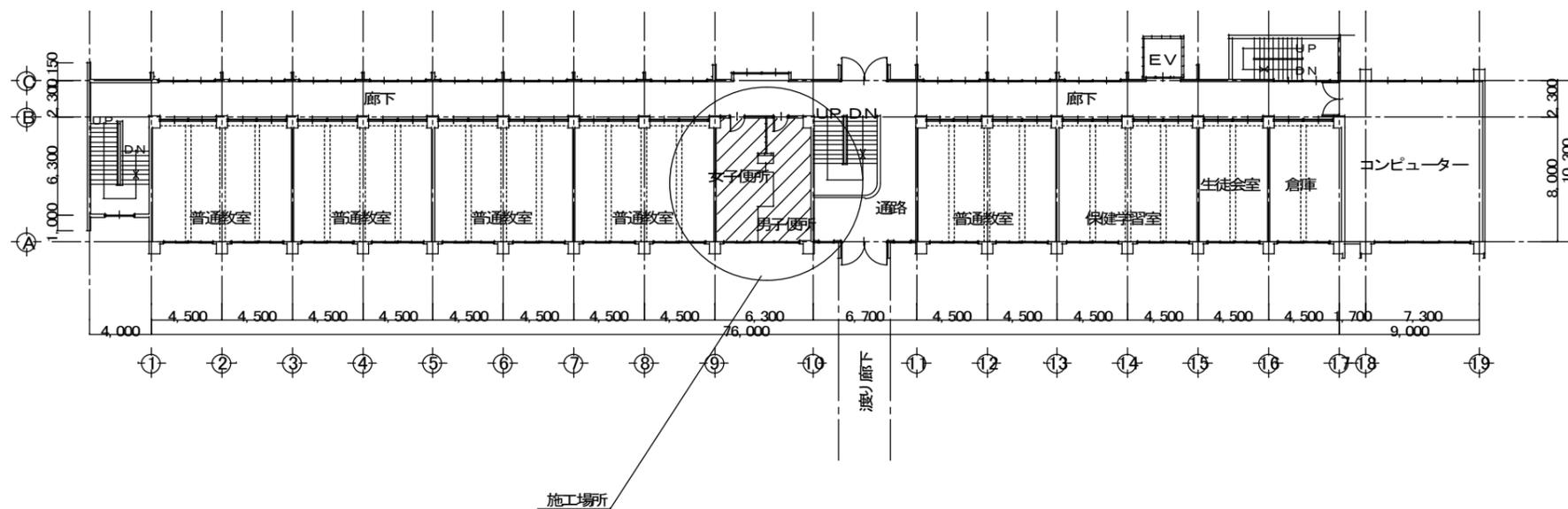
補強工法	打設工法	部位
現場打ち鉄筋コン クリート壁の 増設工事	・ 流込み工法 (8.19.8) (a) (1) 及び (b)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 (8.19.8) (a) (2) 及び (c)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
鉄筋コンクリート柱の溶接金網 巻き工法及び溶接 閉鎖フープ巻き工法	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ ()	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
現場打ち鉄筋コン クリート壁の 増設工事	・ 流込み工法 (8.19.8) (a) (1) 及び (b)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ 圧入工法 (8.19.8) (a) (2) 及び (c)	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
鉄筋コンクリート柱の溶接金網 巻き工法及び溶接 閉鎖フープ巻き工法	・ 工法指定なし	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()
	・ ()	・ 全ての増設壁 ・ 図示 (図面番号:) ・ ()



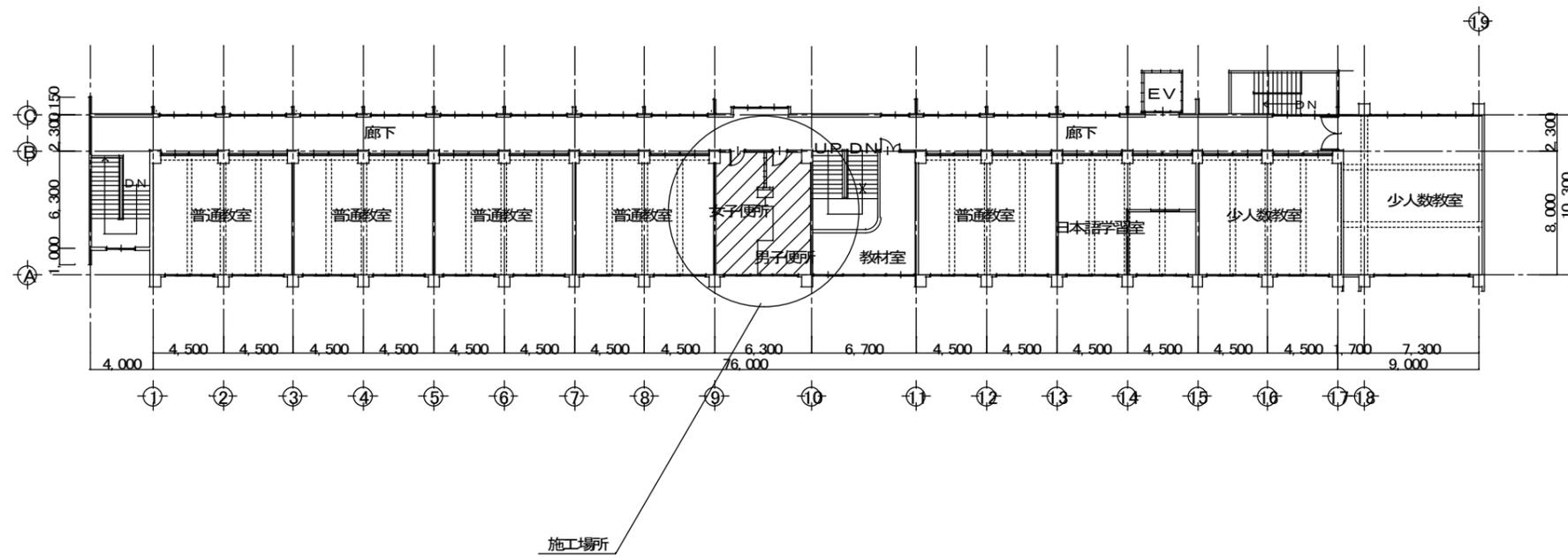
配置図



工事名	緑ヶ丘中学校便所改修工事	図面番号	A-07
図面名	普通教室棟 1階平面図	縮尺	1 : 400
日付			



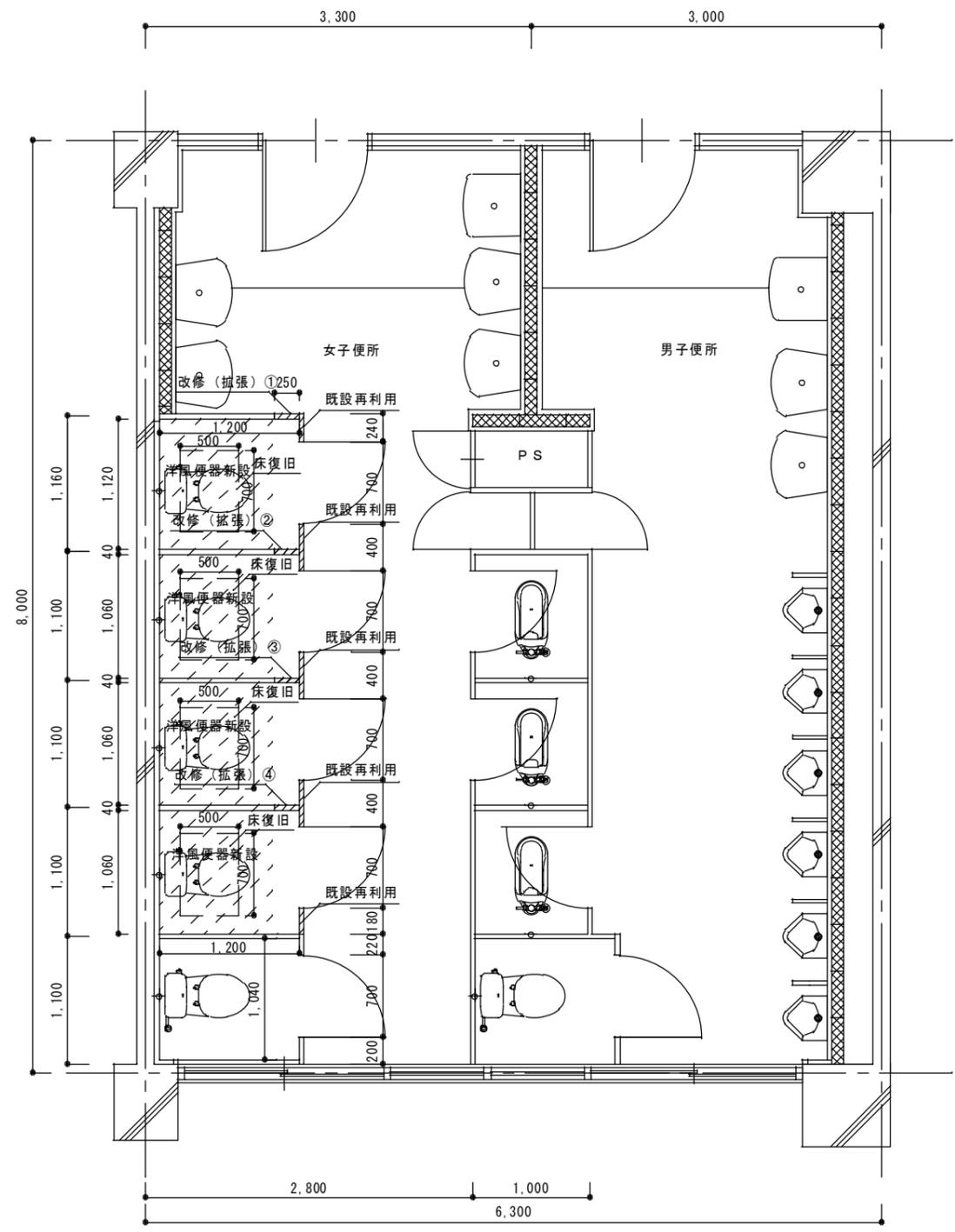
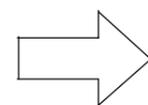
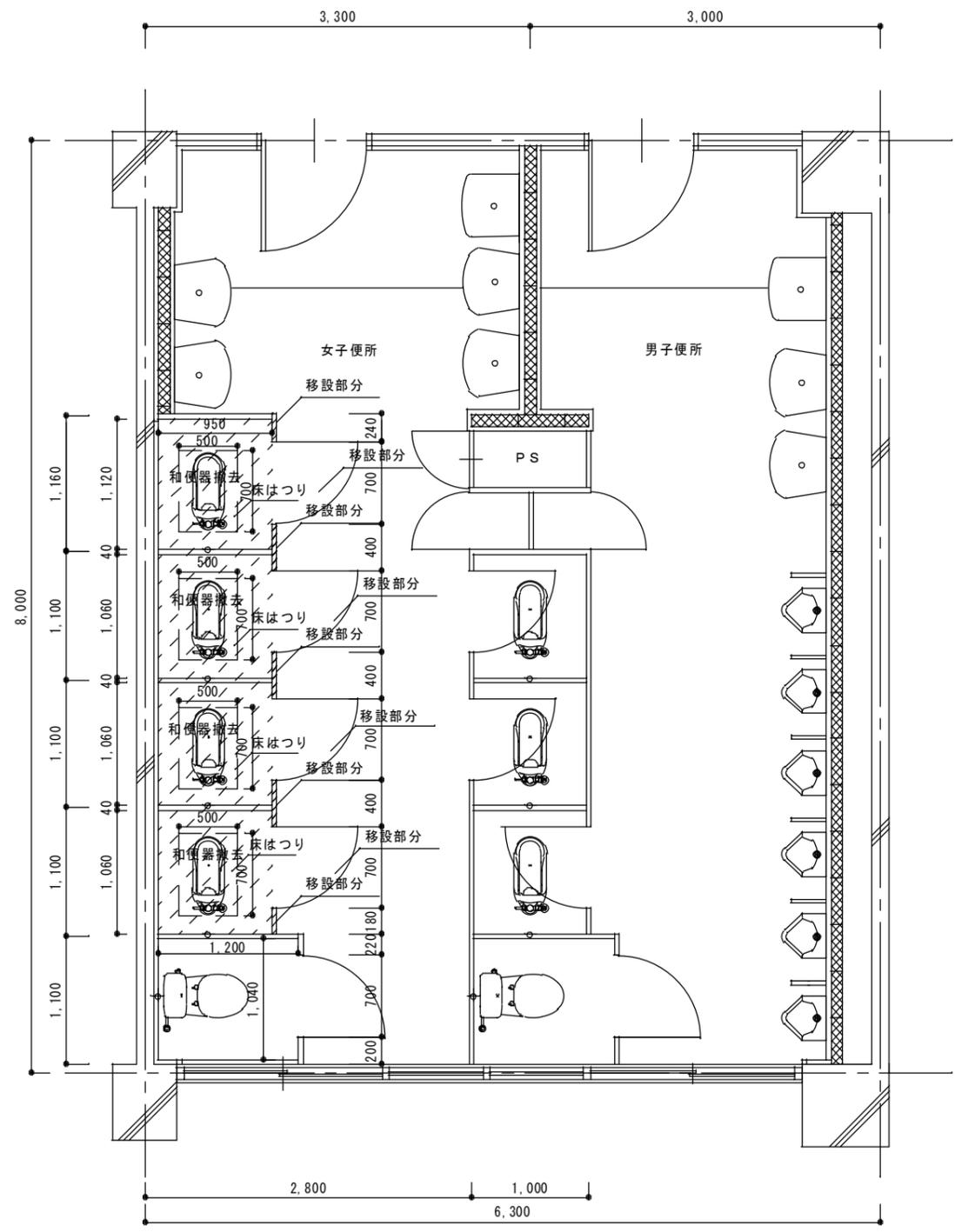
工事名	緑ヶ丘中学校便所改修工事	図面番号	A-08
図面名	普通教室棟 2階平面図	縮尺	1 : 400
		日付	



工事名	緑ヶ丘中学校便所改修工事	図面番号	A-09
図面名	普通教室棟 3階平面図	縮尺	1 : 400
		日付	

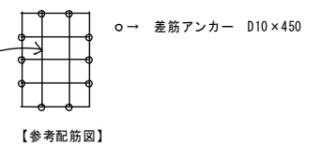
改修前

改修後



- 【床撤去】
- ・50角磁器モザイクタイル撤去
 - ・タイル下地モルタル撤去 t=30
 - ・防水押え軽量コンクリート t=50~70撤去
 - ・土間コンクリート t=150撤去
 - ・防水下地均しモルタル 撤去

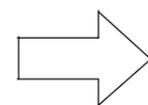
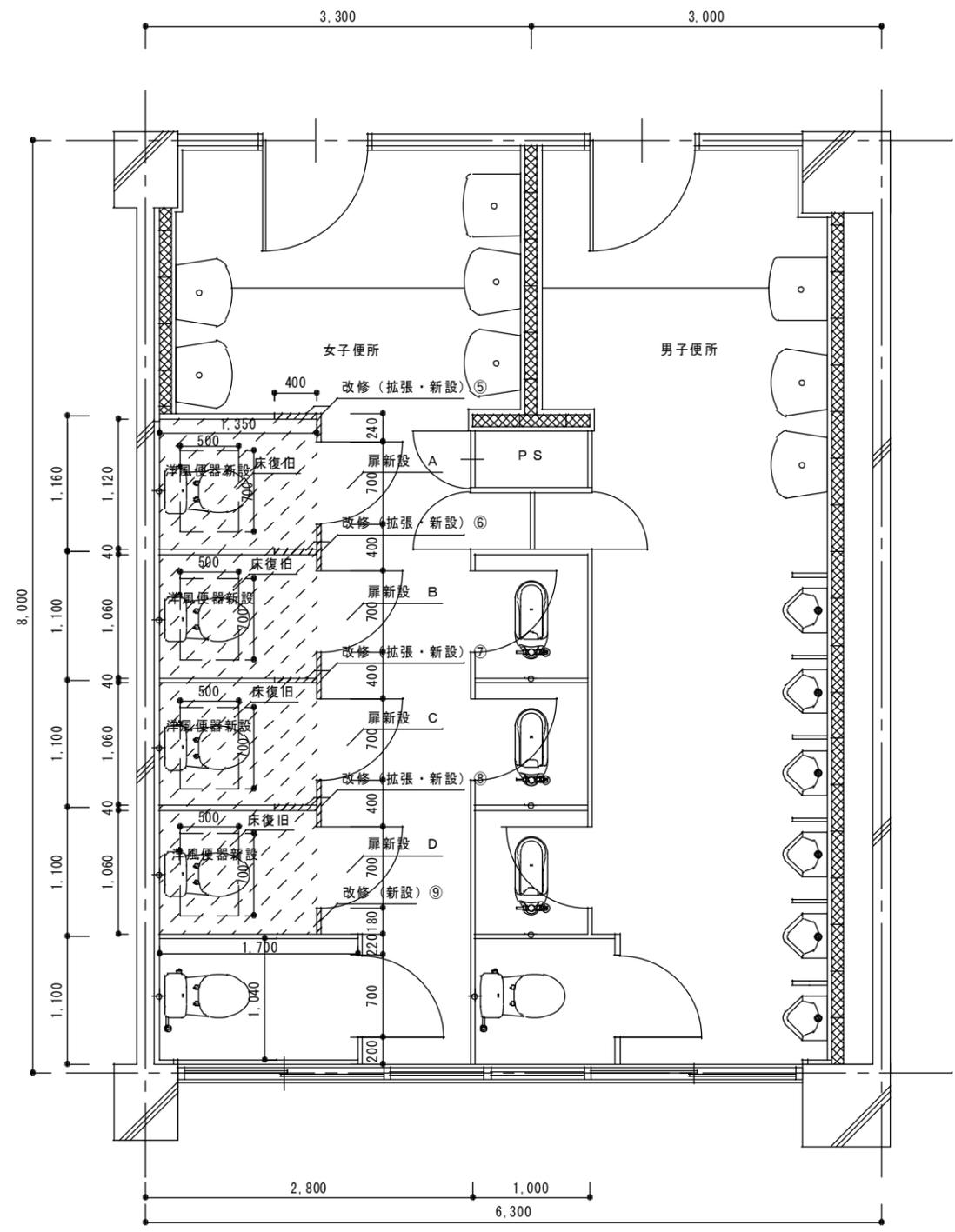
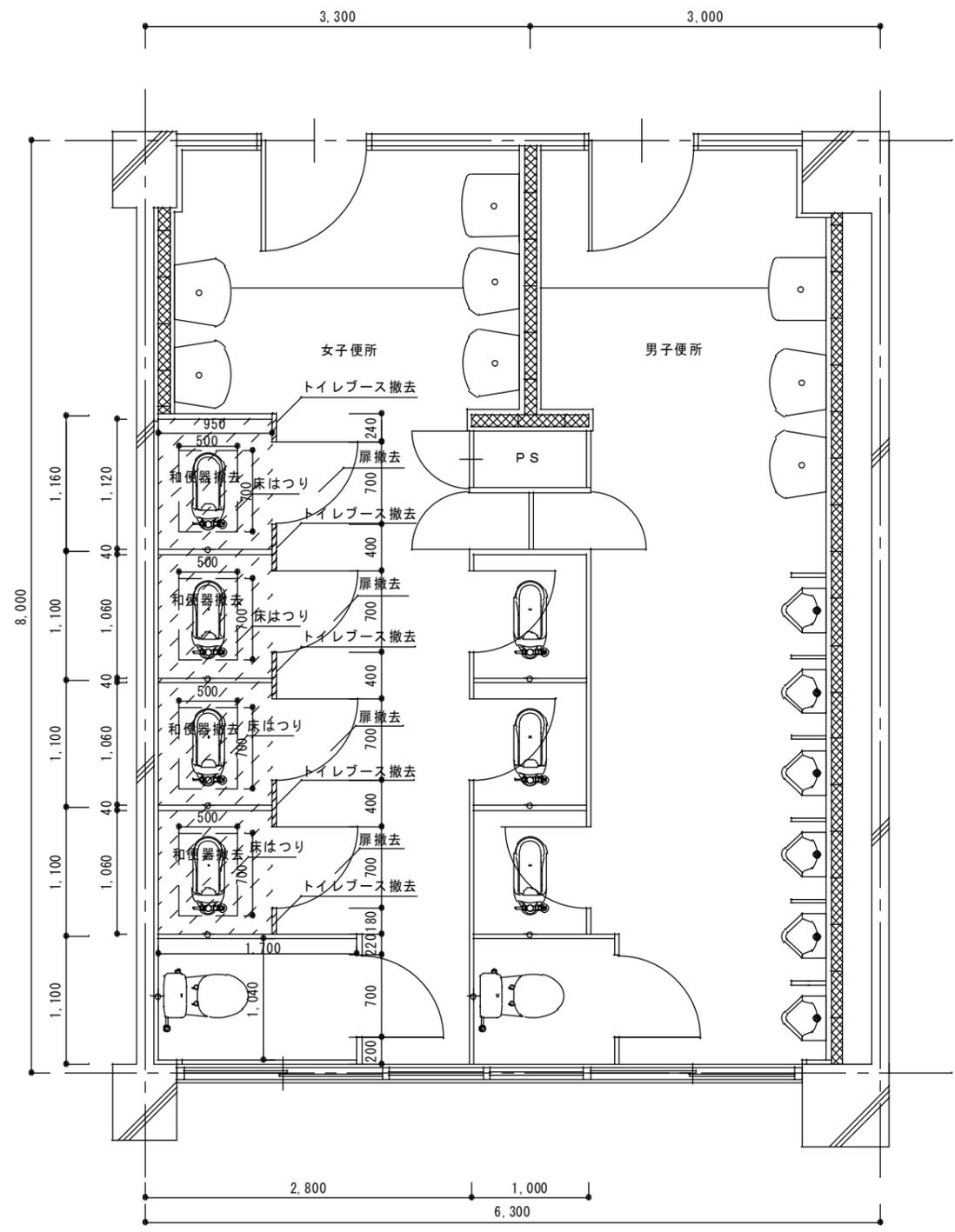
- 【床復旧】
- ・50角磁器モザイクタイル新設
 - ・タイル下地モルタル新設
 - ・土間コンクリート t=150 Fc=18新設
 - ・スラブ配筋タテヨコ共D10-@150SD295A 新設
 - ・差筋アンカー D10



凡例
※ : 改修箇所

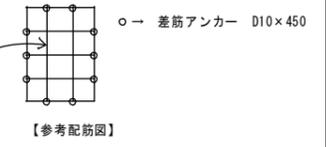
改修前

改修後



- 【床撤去】
- ・ 50角磁器モザイクタイル撤去
 - ・ タイル下地モルタル撤去 t=30
 - ・ 防水押え軽量コンクリート t=50~70撤去
 - ・ アスファルト防水層 撤去
 - ・ 防水下地均しモルタル 撤去

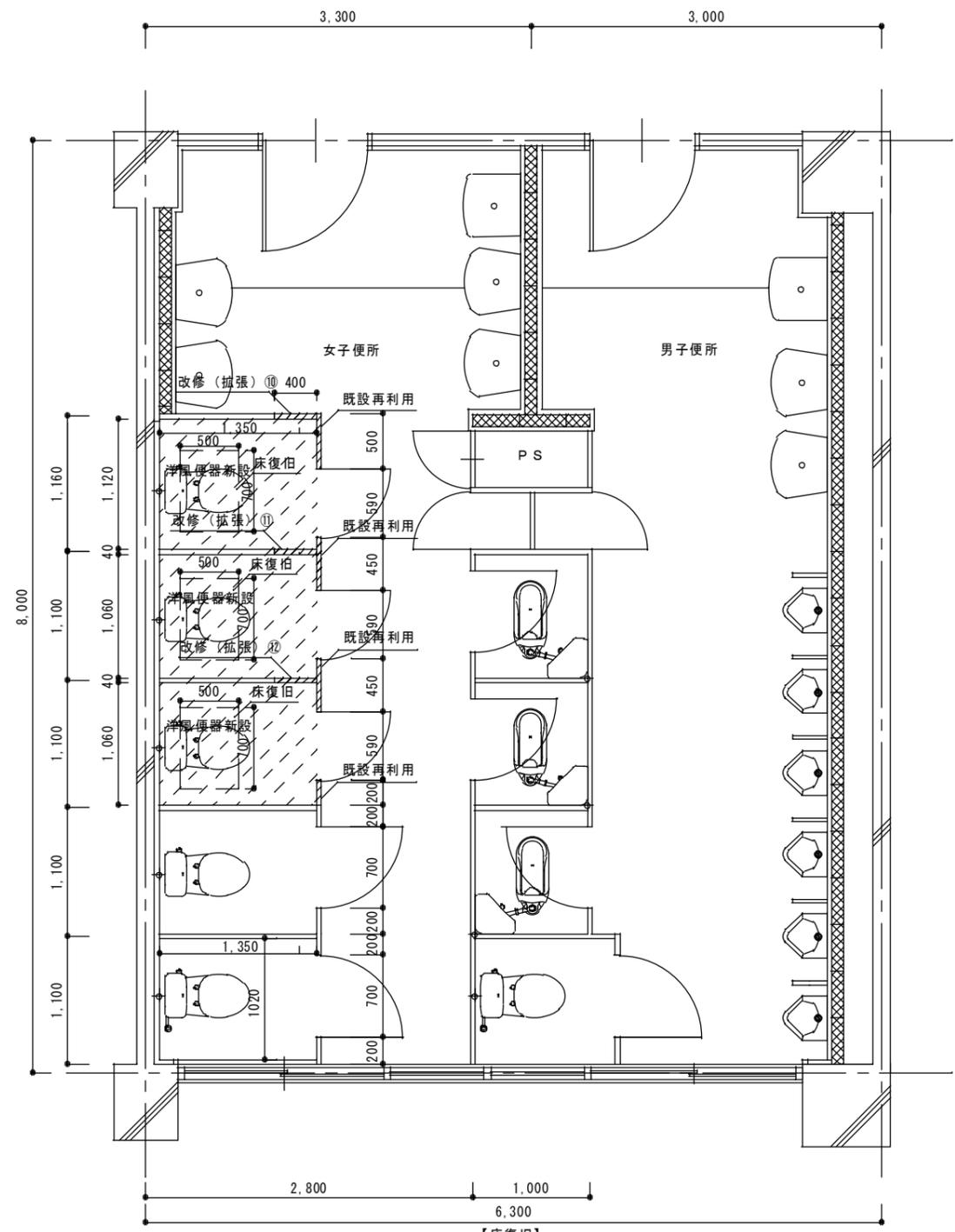
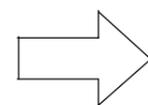
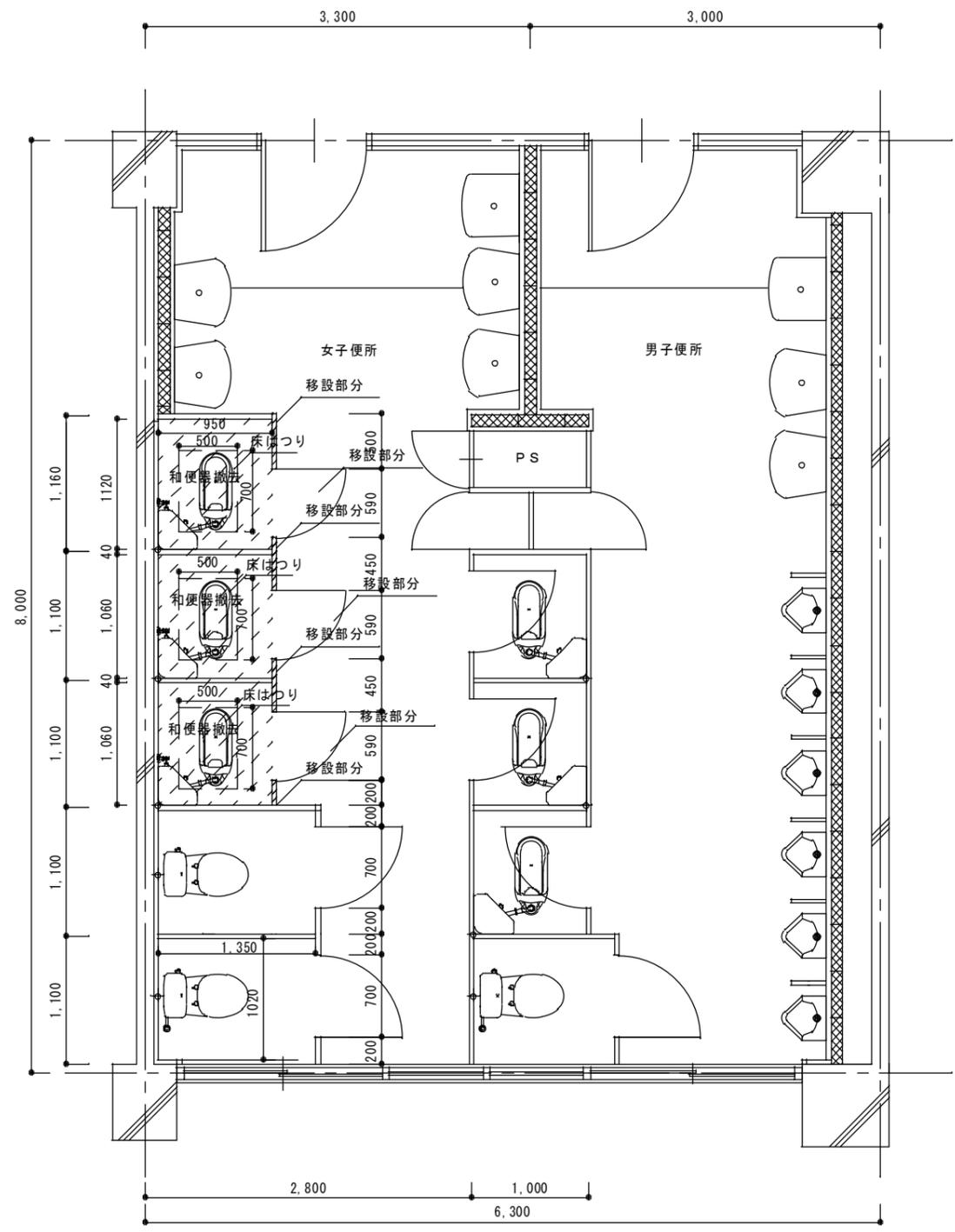
- 【床復旧】
- ・ 50角磁器モザイクタイル新設
 - ・ タイル下地モルタル新設
 - ・ 防水押えコンクリート t=50~70 Fc=18新設
 - ・ アスファルト防水層新設
 - ・ 防水下地均しモルタル新設
 - ・ スラブコンクリート t=150 Fc=21新設
 - ・ スラブ配筋タテヨコ共D10-@150SD295A 新設
 - ・ 差筋アンカー D10



凡例
※ : 改修箇所

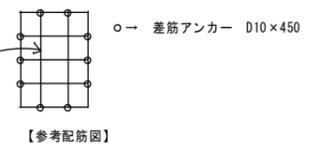
改修前

改修後

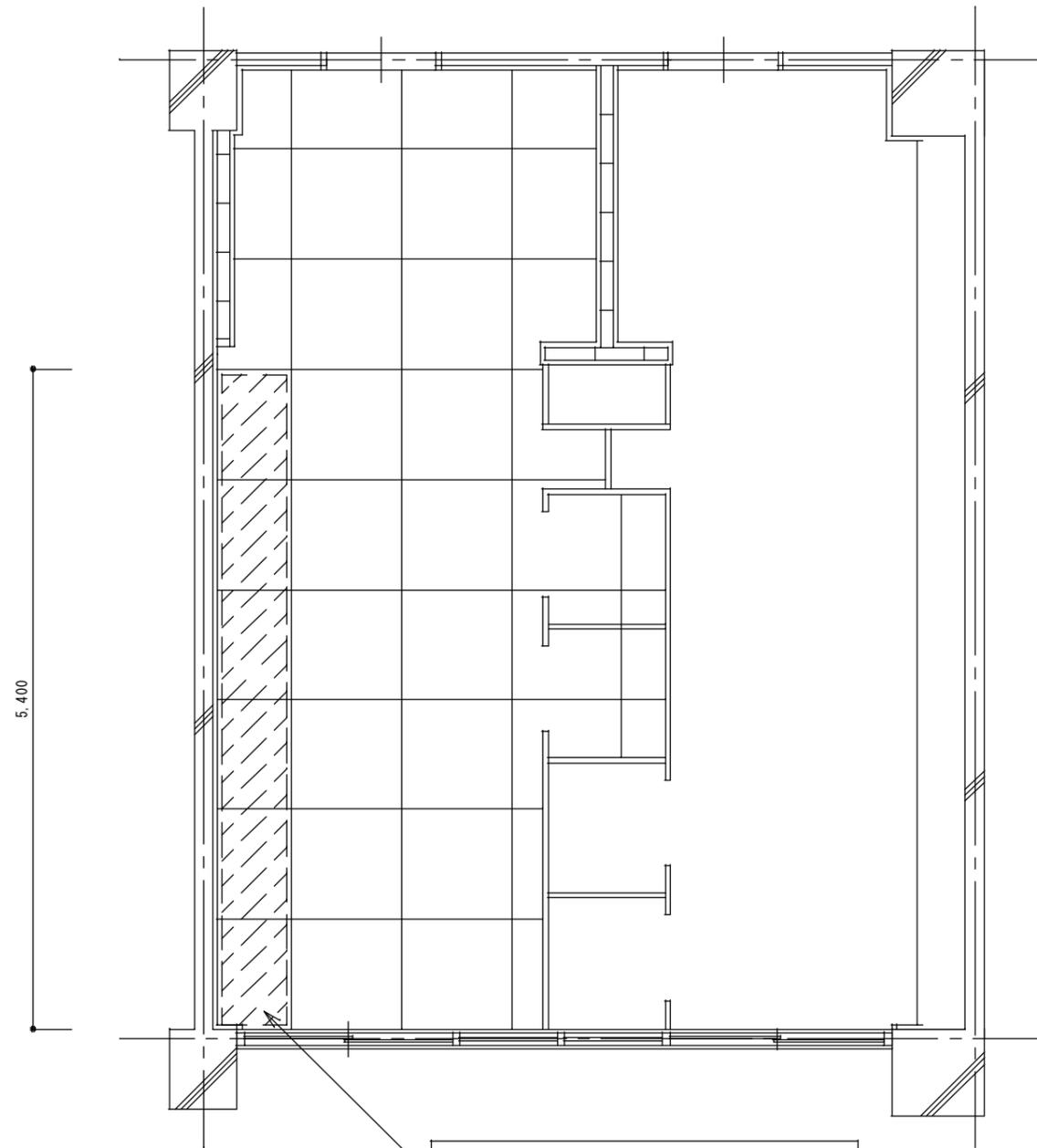


- 【床撤去】
- ・50角磁器モザイクタイル撤去
 - ・タイル下地モルタル撤去 t=30
 - ・防水押え軽量コンクリート t=50~70 撤去
 - ・アスファルト防水層 撤去
 - ・防水下地均しモルタル 撤去

- ・50角磁器モザイクタイル新設
- ・タイル下地モルタル新設
- ・防水押えコンクリート t=50~70 Fc=18 新設
- ・アスファルト防水層新設
- ・防水下地均しモルタル新設
- ・スラブコンクリート t=150 Fc=21 新設
- ・スラブ配筋タテヨコ共 D10-@150 SD295A 新設
- ・差筋アンカー D10



凡例
※ : 改修箇所



【天井 撤去・復旧】
 ケイカル板 t=6 目透し
 軽量鉄骨下地 野縁 19形@225 直張り用
 EP塗装

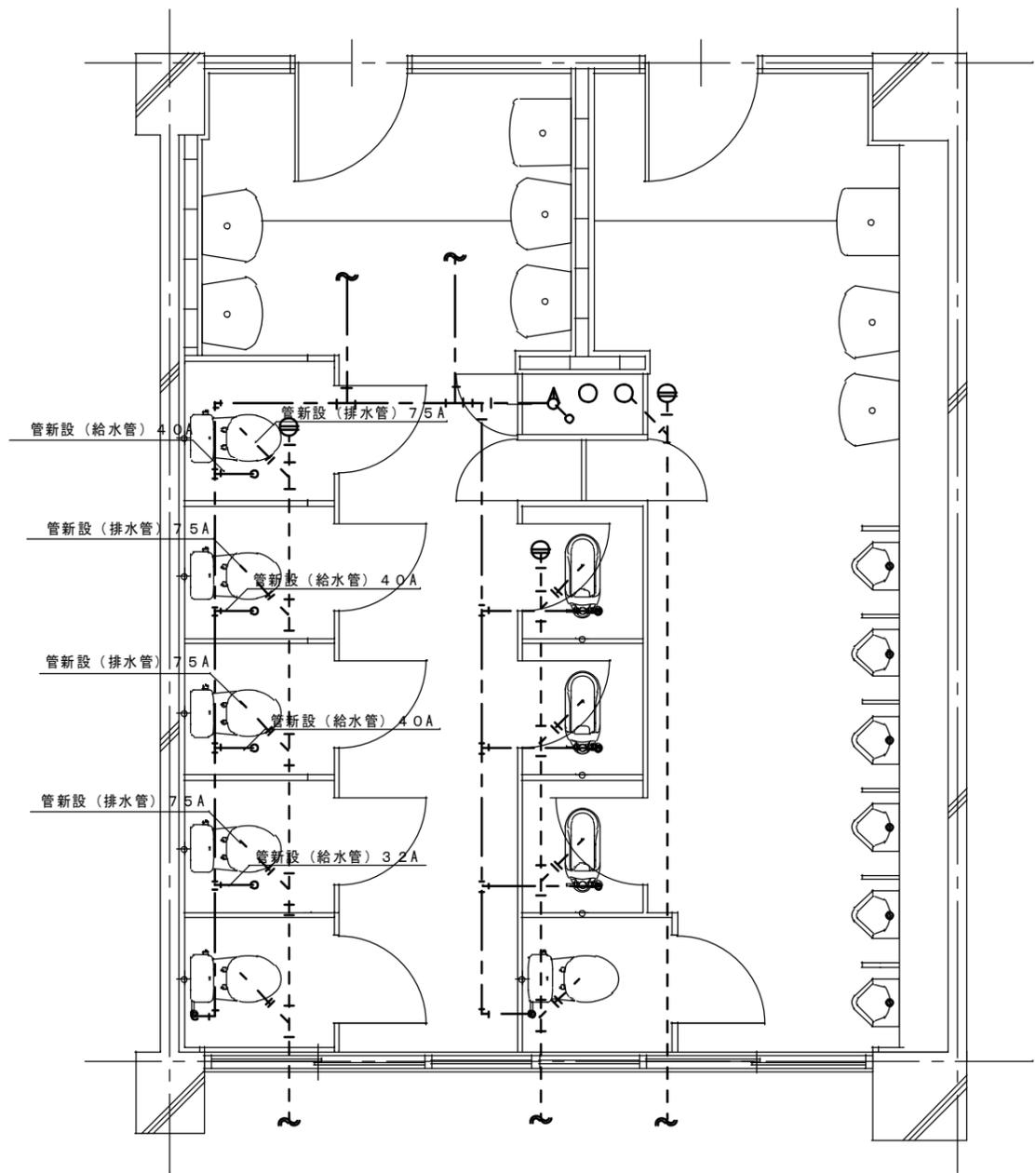
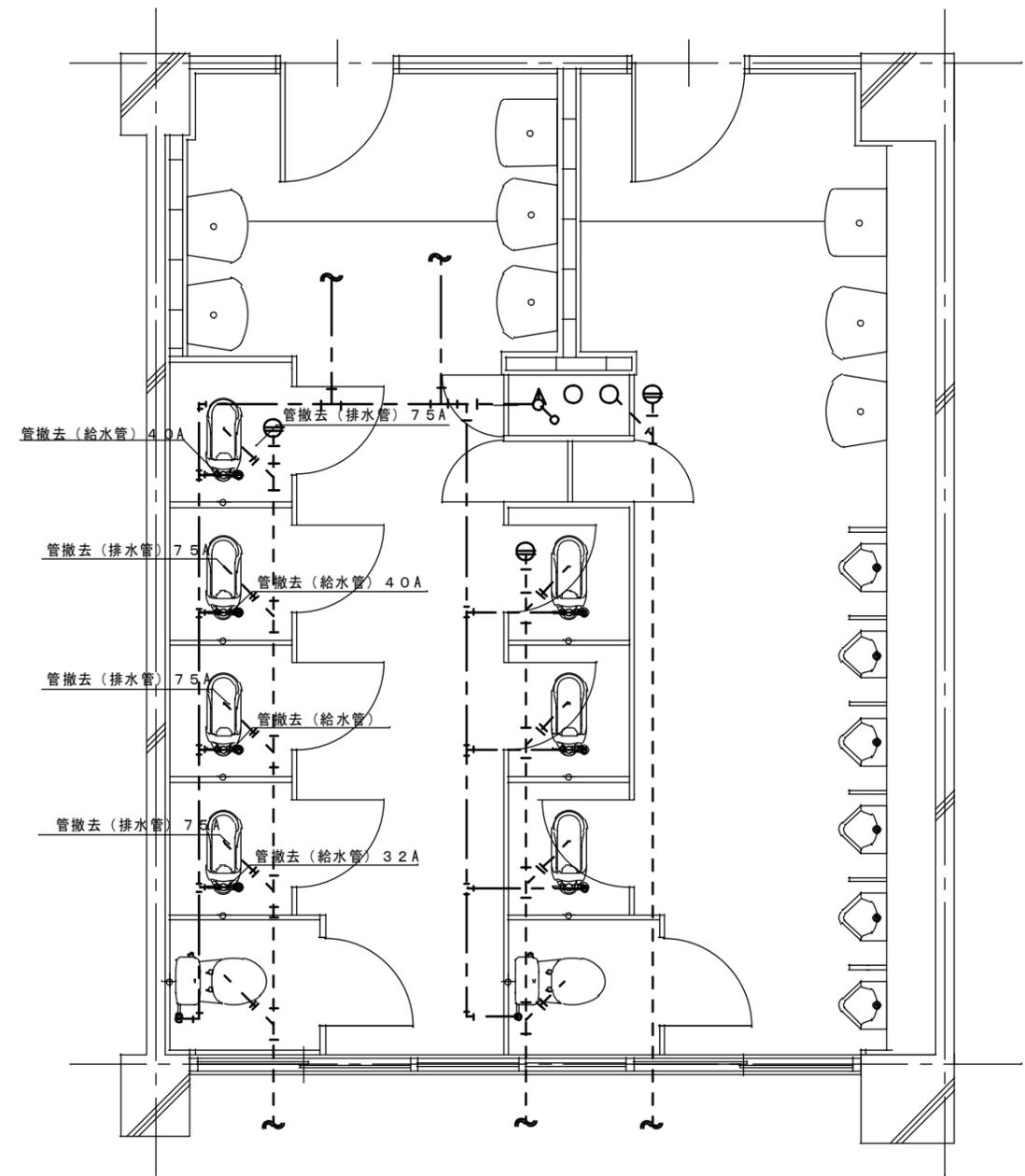
天井伏図
 1F 2F

建具表 A-14

		トイレブース				
見込		t = 40 mm				
仕上		ポリエステル化粧合板 (アルミ製エッジ)				
金物		T型サポート、アルミ製笠木、他一式				
備考 (使用箇所数)		普通教室棟 3階女子便所 1箇所				
姿図		<p>※ : 既設再利用部分</p>				
		トイレブース				
見込		t = 40 mm				
仕上		ポリエステル化粧合板 (アルミ製エッジ)				
金物		グレビティヒンジ、T型サポート、アルミ製笠木、他一式				
備考 (使用箇所数)		普通教室棟 2階女子便所 1箇所				
姿図		<p>※ : 既設再利用部分</p>				
		トイレブース				
見込		t = 40 mm				
仕上		ポリエステル化粧合板 (アルミ製エッジ)				
金物		T型サポート、アルミ製笠木、他一式				
備考 (使用箇所数)		普通教室棟 1階女子便所 1箇所				
姿図		<p>※ : 既設再利用部分</p>				

改修前

改修後



- 【管撤去】
- ・排水用鉛管 7.5A L=1m → 4箇所
 - ・給水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 3.2A 1m → 1箇所
 - ・給水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 4.0A 1m → 3箇所
- 【衛生器具】
- ・和風便器撤去 → 4組

- 【管新設】
- ・排水：塩化ビニル管 VP 7.5A 1m → 4箇所
 - ・給水：硬質塩化ビニルライニング鋼管 3.2A 1m → 1箇所
 - ・給水：硬質塩化ビニルライニング鋼管 4.0A 1m → 3箇所

- 【衛生器具新設】
- ・衛生器具：洋風便器
 - ・器具：BC-110STU、DT-5500BL (LIXIL 同等品)
 - ・普通便座：CF-37AT (LIXIL 同等品)
- 4組

【凡例】

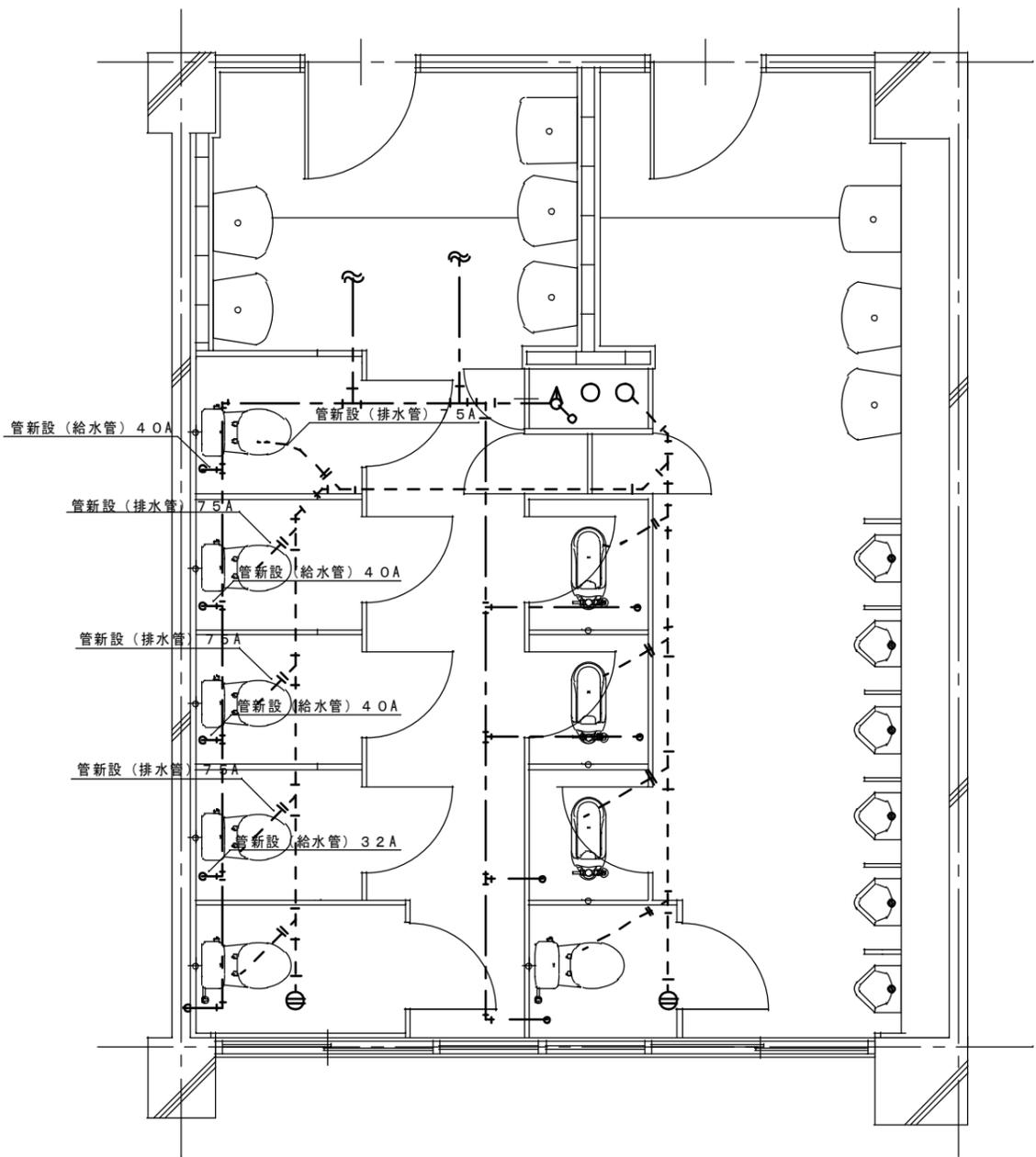
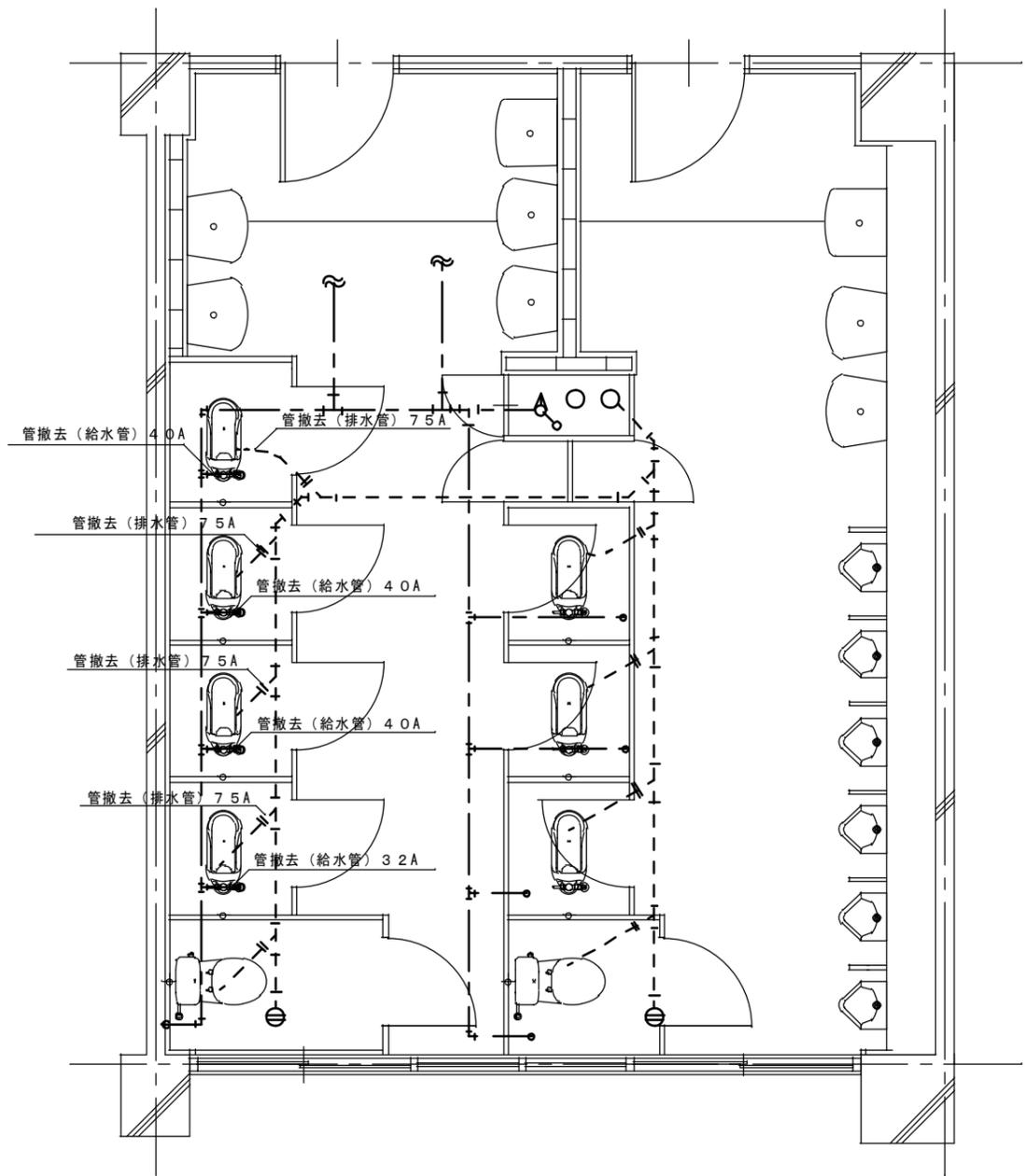
--- 排水・通気

— 改修部分 (実線)

--- 給水

改修前

改修後

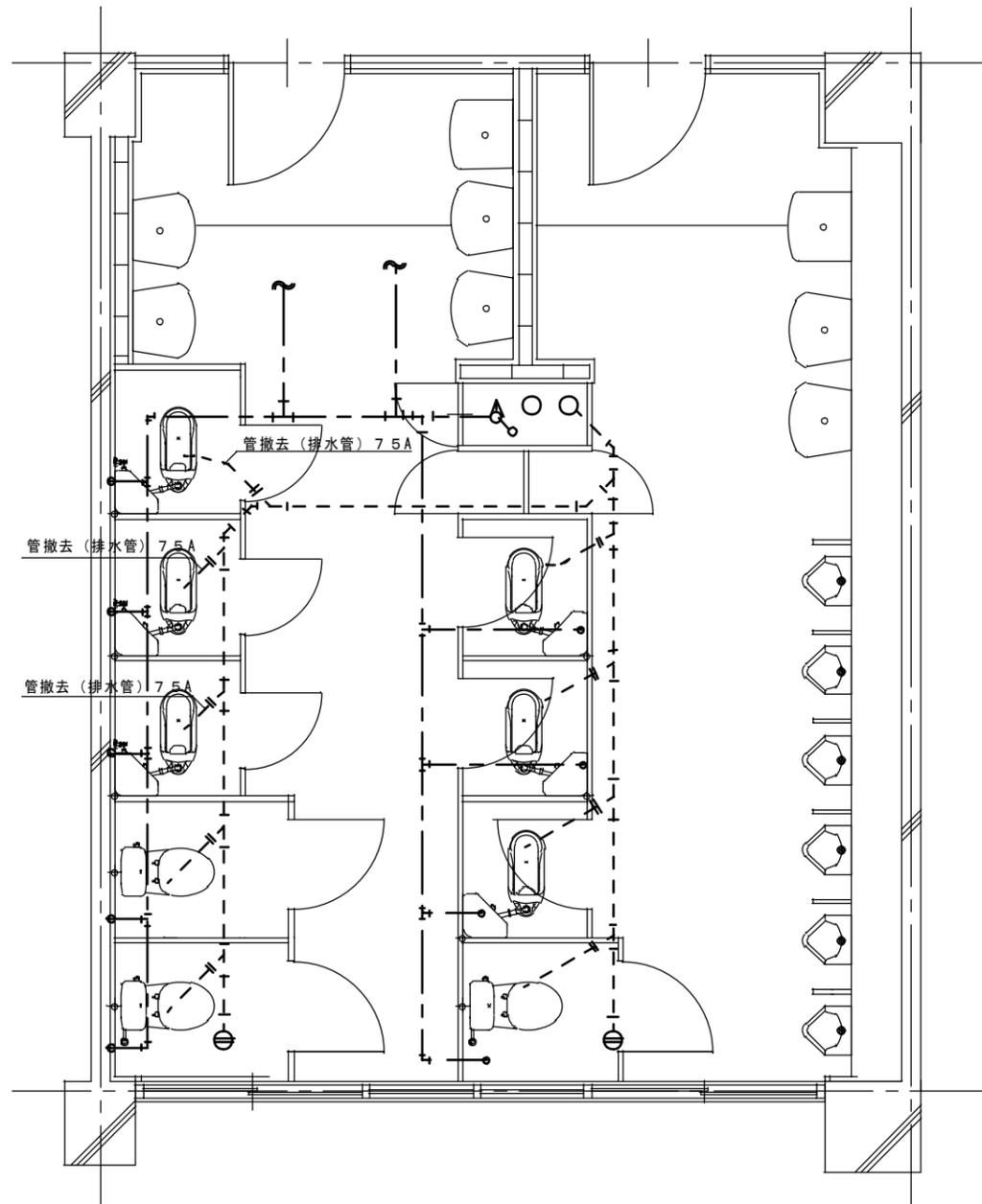


- 【管撤去】
- ・排水用鉛管 7.5A L=1m → 4箇所
 - ・給水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 3.2A 1m → 1箇所
 - ・給水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 4.0A 1m → 3箇所
- 【衛生器具】
- ・和風便器撤去 → 4組

- 【管新設】
- ・排水：耐火二層管 7.5A 1m → 3箇所
 - ・給水：硬質塩化ビニルライニング鋼管 3.2A 1m → 1箇所
 - ・給水：硬質塩化ビニルライニング鋼管 4.0A 1m → 3箇所
 - ・保温工事（グラスウール）4.0A-20mm厚 3m → 3箇所
 - ・保温工事（グラスウール）3.2A-20mm厚 1m → 1箇所
- 【衛生器具新設】
- ・衛生器具：洋風便器
 - ・器具：BC-110STU、DT-5500BL (LIXIL 同等品)] → 4組
 - ・普通便座：CF-37AT (LIXIL 同等品)

【凡例】
 - - - - - 排水・通気
 ———— 改修部分（実線）
 - - - - - 給水

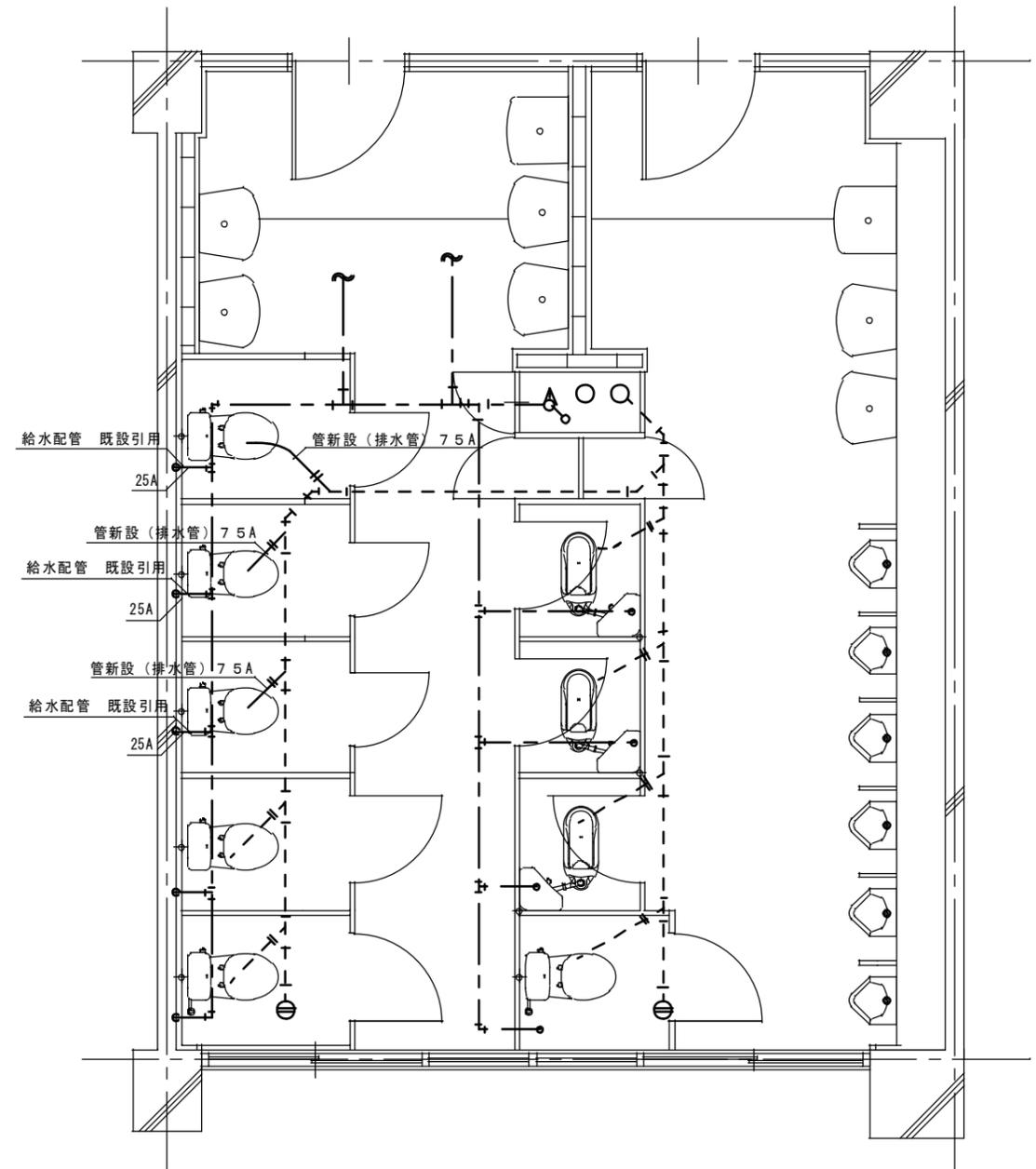
改修前



【管撤去】
・排水用鉛管 7.5A L=1m →3箇所

【衛生器具】
・和風便器撤去 → 3組

改修後



【管新設】
・給水口は既設引用する →3箇所
・排水：耐火二層管 7.5A 1m →3箇所

【衛生器具新設】
・衛生器具：洋風便器
・器具：BC-110STU、DT-5500BL (LIXIL 同等品)] → 3組
・普通便座：CF-37AT (LIXIL 同等品)

【凡例】
- - - - - 排水・通気
————— 改修部分 (実線)
- - - - - 給水